

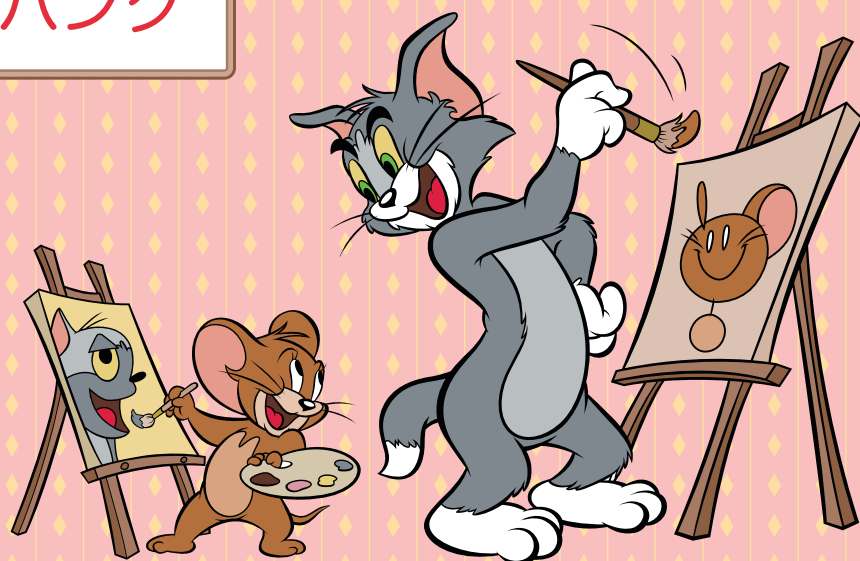
十六銀行からのお知らせです



2010

十六銀行の現況

お客さまの夢を叶える
ベストパートナーバンク



十六銀行

TM & © Turner Entertainment Co.
(s10)



行章



「十」が6個で「十六」銀行を意味するとともに、「十」の字を人間模様と考え、全職員が手をつなぎ、和(輪)を誓い心を一つにして前進することを示しています。

PROFILE

名 称	株式会社 十六銀行
創 立	明治10年10月
本店所在地	岐阜市
営業拠点数	本支店135か店 出張所12か所 ローンサービスセンター17か所 海外駐在員事務所2か所(香港・上海)
店舗外ATM	237か所
資 本 金	368億円
従 業 員 数	2,972名
預 金 残 高	3兆9,023億円
貸 出 金 残 高	3兆229億円

(平成22年3月31日現在)



平素より十六銀行をご利用、お引き立ていただき、誠に有難うございます。皆さまに当行の営業の概況や平成22年3月期決算の状況をご理解いただくため、ディスクロージャー誌を発刊いたしました。

さて、金融機関を取り巻く環境をみますと、一部に景気の持ち直しの動きが見られるものの、デフレの進行や円の先高感などから、資金需要は依然として弱く、今後も厳しい経営環境が続くものとみられます。

このような状況のもと、当行は、金融サービス業の原点に立ち返り、多様化するお客さまのニーズに的確にお応えしていくなかで、収益力の強化、健全性の向上をはかっていく必要があります。

かかる課題に対し、当行は、「第11次中期経営計画」に基づき、“東海地区ナンバーワンの銀行”“岐阜県と愛知県をつなぐ銀行”“地域経済・地域社会に貢献する銀行”を目指し、お客さまの夢の実現をお手伝いするなかで、一層の収益力向上に努めております。また、地域金融機関の責務として適切かつ積極的な金融仲介機能を発揮し、金融の円滑化に取り組むとともに、お客さまからの信頼確保のために、コンプライアンス、顧客保護等を徹底するよう内部管理態勢の強化・充実に努めております。

こうした取組みを通じて、将来にわたる継続的かつ着実な発展を目指し、一層の企業価値向上に邁進してまいり所存であります。

皆さまにおかれましては、今後とも引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。

平成22年7月

取締役頭取 **堀江 博海**

★ 当行の基本理念

基本方針

十六銀行は金融機関としての公共的使命を遂行することによって地域社会に奉仕する。

十六銀行は広い視野に立ち、つねに合理性を貫き堅実な経営により発展をはかる。

十六銀行はすべての職員が安定した生活ができるよう努力する。

経営方針

頼りにしていただける銀行

当行が歩む道—それは地域社会を離れてはありえません。地域社会との緊密化を深め、豊かで住みよい地域社会を築くことが、当行に課せられた使命です。お客さまの立場に立って行動し、総合金融サービスの拡充に努めるとともに、地元企業の育成、地域開発への参画等、地域中枢金融機関として、皆さまから一層頼りにしていただける銀行になるよう努力しています。

充実した銀行

お客さまのニーズに即応し、質の高いサービスを提供していくには、経営体質が強固でなければなりません。このため、収益力の強化、資産の健全性の維持・向上に努め、リスク管理を徹底するとともに、経営全般にわたる合理化・効率化を推進しています。

行動する銀行

激変する環境にあっても、金融機関としての機能を最大限に発揮する原動力は、高いモラルをもった活力ある人材であり、強靱な組織力です。誠意を尽くし高度な知識をもって、皆さまのお役に立つことができ、人材育成に取り組むとともに、変化に柔軟かつ的確に対応できる組織づくりに努めています。

行動指針

職場と人生

われわれは仕事を通じて社会に奉仕する。職場は自己を成長させ、幸福をもたらす場であるとの自覚に立ち、つねに最善をつくそう。

和の精神

信頼と協力は明るい職場をつくる。相たずさえて心からの和を誓おう。

信用の向上

銀行の生命は信用である。誠意をもって人に接し、熱意をもって仕事に当り、信用の向上に努めよう。

たくましい実行力

実行は明日を創造する。信念と勇気をもって仕事をすすめよう。

後継者の育成

後継者の育成はわれわれの責任であり誇りである。明日の経営に自己を活かすことを考え、より良い後継者を育てよう。



ごあいさつ～経営戦略

ごあいさつ	1
当行の基本理念	2
対処すべき課題と中長期経営計画	4
コーポレート・ガバナンス	6
内部統制システム構築に関する基本方針	7
コンプライアンス態勢	8
顧客保護等管理態勢	9
リスク管理態勢	9

平成21年度業績ハイライト

事業の概況	12
-------	----

地域経済・地域社会への貢献 ～CSRの取組み～

金融円滑化に向けた取組みについて	18
地域密着型金融とは	19
地域の皆さまとのお取引状況	20
地域経済活性化活動	22
環境保全活動	24
社会貢献活動	27
トピックス	29

営業のご案内

法人の皆さまへ	30
個人の皆さまへ	34
各種お問い合わせ先	38
主な手数料一覧	39

十六銀行の概要

役員	40
組織	41
当行の歩み	42
店舗配置図	43
店舗一覧	44
店舗外キャッシュコーナー一覧	46
主要な業務	48

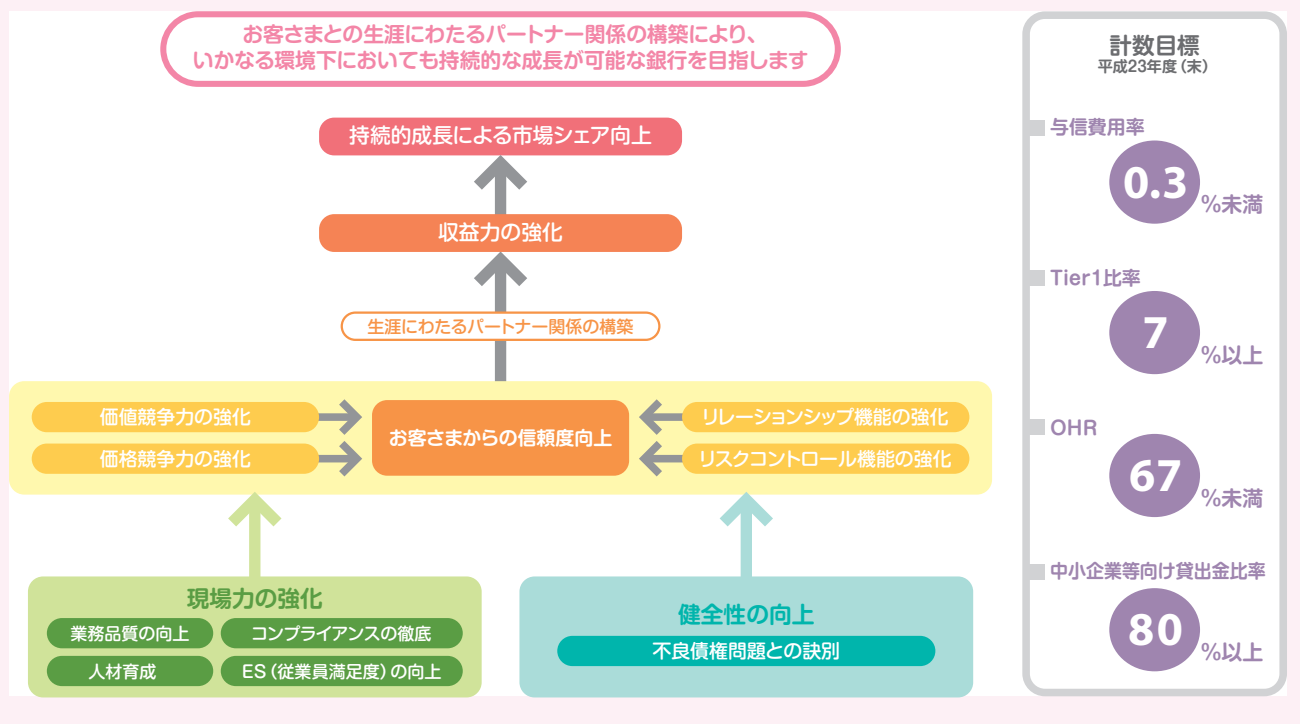
✳️ 対処すべき課題と中長期経営計画

金融機関を取り巻く環境をみますと、一部に景気の持ち直しの動きが見られるものの、デフレの進行や円の先高感などから、資金需要は依然として弱く、今後も厳しい経営環境が続くものとみられます。

このような状況のもと、当行は、金融サービス業の原点に立ち返り、多様化するお客様のニーズに的確にお応えしていくなかで、収益力の強化、健全性の向上をはかっていく必要があります。

かかる課題に対し、当行は、「第11次中期経営計画～お客様の夢を叶えるベストパートナーバンクへの挑戦～」(計画期間：平成21年4月～平成24年3月)に基づき、“東海地区ナンバーワンの銀行”“岐阜県と愛知県をつなぐ銀行”“地域経済・地域社会に貢献する銀行”を目指し、お客様の夢の実現をお手伝いするなかで、一層の収益力の強化、健全性の向上に取り組んでまいります。

第11次中期経営計画 ～お客様の夢を叶えるベストパートナーバンクへの挑戦～



基本戦略

この計画における次の基本戦略を断行し、当行グループを取り巻く課題に適切に対処してまいります。

○「生涯にわたるパートナー関係構築による収益力の強化」

営業活動の視点を「商品軸」から「お客さま軸」に転換し、それぞれのお客さまのライフステージに応じたきめ細かいサービスや知恵を提供していくことにより、次世代まで視野に入れた生涯にわたるパートナー関係を構築し、収益力の強化をはかってまいります。

○「お客さまからの信頼度向上」

当行がお客さまの生涯にわたるベストパートナーとなるためには、お客さまからの圧倒的な信頼をいただくことが必要になりますが、そのためには、当行の健全性が維持されていることが前提になるとともに、リスクを十分見極めるなかで、価格面を含めた競争力の高い商品・サービスを提供し、あらゆるニーズに適切に応えていかなければなりません。

こうしたことから、小口分散化による与信集中リスクの排除や業績改善支援等により、与信コストの圧縮に努め、健全性の向上をはかってまいりますとともに、日々の営業活動を通じてお客さまニーズを的確に把握し、最適な対応策を提供することにより、お客さまとの絆を一層強めていくことといたします。

○「現場力の強化」

金融サービス業の原点は営業現場にあるとともに、お客さまとの最大の接点となることから、その営業現場において、お客さまを感動させるような品質の高いサービスを提供していくことが重要になります。そのため、現場の力が最大限発揮される態勢を構築すべく、人材育成に注力しますとともに、業務品質の向上、コンプライアンスの徹底等をはかってまいります。

○マーケット戦略・店舗戦略

岐阜県におきましては、情報営業など当行の強みを最大限活かした活動を展開し、既存の



お客さまの取引深耕をはかってまいりますとともに、より利用しやすいチャネルを整備してまいります。

愛知県におきましては、当行の成長を牽引するうえで欠かせないマーケットとなっていることから、引き続き、岐阜県と相並ぶ営業地域として位置づけ、ブランド力の強化をはかるなかで、積極的な営業活動を展開してまいります。

○株式会社岐阜銀行との業務提携によるシナジー効果の追求

当行は、「地域金融の安定化、円滑化」「収益基盤の拡大」「経営効率の向上」をはかり、岐阜県を中心とした東海地区における地域社会・経済への発展に貢献することを目的として、平成21年1月に株式会社岐阜銀行と業務資本提携契約を締結いたしました。

本目的を達成するため、両行にて設置した業務提携検討委員会を中心に検討を進め、両行がもつそれぞれの強みを活かした取組みを、積極的に実施してまいります。

○苦情・要望等の戦略的活用

お客さまからの苦情や要望は、お客さま自らが当行にコンタクトしていただける貴重な機会です。問題解決への最善の努力は当然ですが、お客さまニーズ発掘の重要なツールとしての視点も併せもって積極的に対応することにより、お客さまとの信頼関係の強化をはかってまいります。

✿ コーポレート・ガバナンス

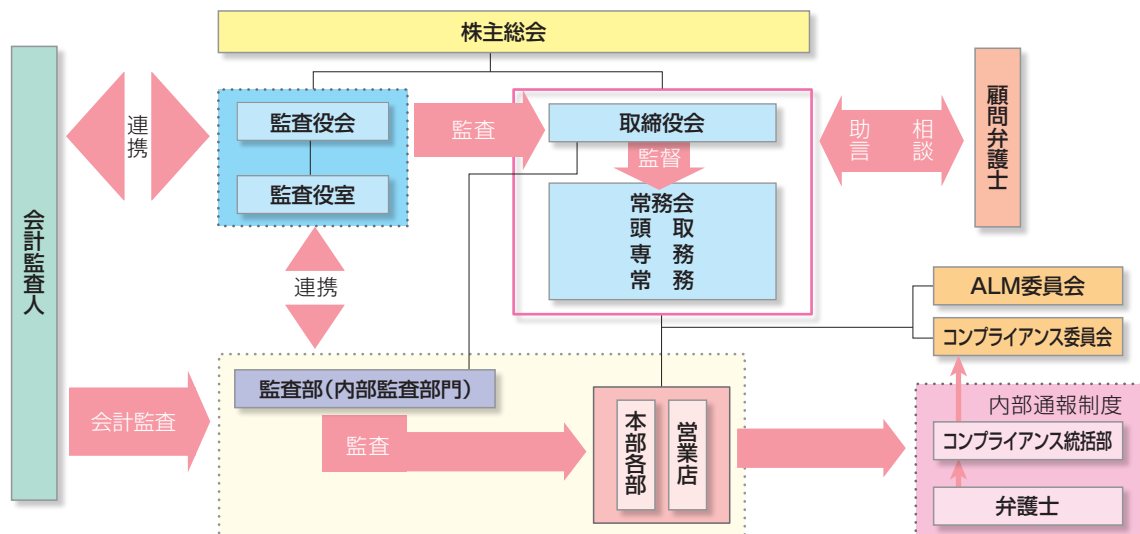
コーポレート・ガバナンスに関する基本的な考え方

当行では、あらゆる面での健全性に対する信頼の確保が金融機関経営において欠くことのできない要件であると考えております。このための基礎となるのが、経営上の組織体制やその仕組みであり、これを整備しコーポレート・ガバナンスの充実をはかることは、最も重要な課題のひとつであると位置づけています。

なお、会社法施行に伴い、当行は、平成18年5

月24日に開催された取締役会において「内部統制システム構築に関する基本方針」を制定し、平成19年9月20日および平成21年2月26日にそれぞれ開催された取締役会においてその一部改正を決議するなど、業務の適正を確保する体制の整備および継続的な改善に努めております。かかる「基本方針」に則り、コーポレート・ガバナンスの充実に向けた取組みを推進してまいります。

✿ コーポレート・ガバナンスに関する施策の実施状況



取締役会は、取締役11名で構成され、法令で定められた事項および経営に関する重要事項について協議決定し、取締役の職務の執行を監督しております。常務会は、取締役会から権限委譲を受け、取締役頭取、専務取締役および常務取締役が、日常業務運営における重要事項について迅速な意思決定を可能とする体制としております。

また、監査役会は社外監査役2名を含む4名の監査役（4名のうち2名は常勤監査役）で構成しておりますほか、監査役の業務を補助するため、監査役室を設けており、経営の業務執行に対する客観的な監視・監査機能の確保をはかっております。

監査部において内部監査を実施するとともに、年1回以上、内部管理体制の整備・運用状況に関する外部からの意見を求めており、その客観的な評価をもとに、内部管理体制の充実に努めております。また、コンプライアンス態勢をより強化するため、「内部通報制度」を設

けており、社外の弁護士を通報先とするなど、本制度の実効性確保に努めております。

リスク管理体制につきましては、「ALM委員会」、「コンプライアンス委員会」を設置のうえ、定期的かつ必要に応じ随時会議を開催し、業務運営状況の適切性をレビューするとともに、不測の事態が発生することのないようリスク管理に努めております。当期におきましては、ALM委員会およびコンプライアンス委員会を毎月1回以上開催しております。また、3名の弁護士と顧問契約を結び、法律に関する相談のほか、必要に応じ各種のリーガルチェックを受けております。

会計監査は、有限責任監査法人トーマツに依頼し（平成22年6月末現在）、適切な情報開示に基づく正確な監査を受けております。

今後につきましても、一層コーポレート・ガバナンスの充実に努め、行動・財務両面での健全性向上に努めてまいります。

内部統制システム構築に関する基本方針

当行では、以下に記載する基本方針に基づき、内部統制システムの整備に取り組んでおります。

1. 取締役の職務の執行が法令および「定款」に適合することを確保するための体制
当行は「基本方針」において、「金融機関としての公共的使命を遂行することによって地域社会に奉仕すること」、「広い視野に立ち、つねに合理性を貫き堅実な経営により発展をはかること」を定めている。
取締役はこれを履行・実践するため、「倫理規程」、「コンプライアンス方針」をはじめとする各種の規程を定め、これらの規程に則って経営にあたることにより、法令および「定款」を遵守する。また、反社会的勢力による被害を防止するための態勢を整備する。
2. 取締役の職務の執行に係る情報の保存および管理に関する体制
業務の執行状況の効率的な検証を確保するため、職務の執行に係る情報・文書（含、電磁的記録）の取扱いに関する規程を定め、実施・管理するとともに、必要に応じて、係る規程の遵守状況を検証し、見直しを行う。
また、取締役および監査役が、必要な時にこれらの情報・文書等を閲覧することができる体制を確保する。
3. 損失の危険の管理に関する規程その他の体制
 - (1) リスク管理を経営の健全性・安全性を確保するための重要な業務と位置づけ、「統合的リスク管理方針」をはじめとする各種リスクに関する規程を定め、これに従って、適切にリスクの計測および評価ならびにリスク管理態勢の改善を行う。主要なリスクについては、定期的に第三者による外部評価を取得し、不断にその改善をはかる。
 - (2) リスクを統括する部署を定めるとともに、リスクごとに主管する部署を明確化し、リスク管理の実効性を確保する。また、リスク統括部署の担当取締役を委員長とするALM委員会等の組織体制を整備し、リスクの状況およびその管理状況については、定期的にまたは必要に応じて随時取締役会に報告または付議する。
 - (3) 管理すべきリスクは次のとおりとし、新たに認識したリスクについては、取締役会においてすみやかに対応する部署を定める。
 - ①信用リスク、②市場リスク、③流動性リスク、④オペレーショナルリスク、⑤その他経営に重大な影響を与えるリスク
4. 取締役の職務の執行が効率的に行われることを確保するための体制
 - (1) 職務の執行は、「基本方針」および「行動指針」を機軸とし、中期経営計画およびこれに基づく半期ごとの経営方針等を策定して行う。
 - (2) これらの計画等の進捗状況は、適時に取締役会に報告し、必要に応じて所要の対応を行う。
 - (3) 取締役会に付議すべき事項については、「取締役会規程」等により明確化するとともに、十分な検討を確保するため、重要事項については、必要に応じて、役付取締役で構成する常務会の協議を経るものとする。また、「業務決裁権限規程」等において、業務の重要性等に応じて下位者に対する適切な権限委譲を定め、取締役の職務の執行の効率化をはかることとする。
5. 使用人の職務の執行が法令および「定款」に適合することを確保するための体制
 - (1) 当行は法令等遵守を業務の最重要事項の一つに位置づけ、「倫理規程」および「コンプライアンス方針」等の規程を定めるとともに、統括管理する部署を設ける。また、当該統括部署を担当する取締役を委員長とするコンプライアンス委員会を組織し、コンプライアンスに係る諸問題への対応にあたる。
 - (2) 法令違反その他のコンプライアンスに関する事項についての社内報告体制および社外の弁護士を直接の情報受領者とする内部通報制度を整備し、法令違反等の早期発見・未然防止に努める。
6. 当該株式会社ならびにその親会社および子会社からなる企業集団における業務の適正を確保するための体制
 - (1) 当行を中核とする企業集団における適正な業務運営を確保するため、子会社との間で内部監査契約を締結し、当行の内部監査部門が業務監査を行う。子会社の非常勤監査役に役員を就任させるなど子会社の取締役会への出席等を通じて、当該子会社における業務の状況を監査する。
 - (2) 当行と子会社との間における不適切な取引等を防止するため、当行取締役と子会社の社長との間で半期に1回以上意見交換を行う。
 - (3) 子会社等との取引等にあたっては、取引条件等がアームズ・レングス・ルールに抵触しないか検証する。
 - (4) 内部通報制度を当行および子会社全体での制度とし、子会社等の職員等からの通報・相談も可能とする体制とする。
 - (5) 当行を中核とする企業集団における財務報告の信頼性を確保するための態勢を整備する。
7. 監査役がその職務を補助すべき使用人を置くことを求めた場合における当該使用人に関する事項
監査役は、その職務を補助するため、監査役室を設け、適切な人員1名以上を専任の使用人として配置する。当該業務にあたる者の職位、資質、陣容については、監査役会の意見を聴取して決定する。
8. 上記使用人の取締役からの独立性に関する事項
監査役は、その職務を補助すべき使用人の任命・異動・考課等については、監査役会の同意を必要とする。
9. 取締役および使用人が監査役に報告するための体制その他監査役への報告に対する体制
監査役は、監査役会および各監査役の要請に応じて、必要な報告および情報提供を行うこととする。この報告・情報提供に係る主なものは次のとおりとする。
 - ① 当行の内部統制システム構築に関わる部門の活動状況
 - ② 当行の子会社等の活動状況
 - ③ 当行の重要な会計方針、会計基準およびその変更
 - ④ 業績および業績見込の発表内容、重要開示書類の内容
 - ⑤ 内部通報制度の運用および通報の内容
 - ⑥ 稟議書等および主要な会議・委員会等の議事録の回付
 - ⑦ その他監査役が必要と認めた事項
10. その他監査役が効率的に行われることを確保するための体制
代表取締役は、監査役と定例会合をもち、経営上の諸問題や監査役監査の環境整備の状況等について意見交換を行い、監査の実効性が確保できるよう協力する。

✿ コンプライアンス態勢

コンプライアンス態勢の充実に向けて

当行は信用を生命とする金融機関として、高い企業倫理の構築と遵法精神の徹底により、社会からゆるぎない信頼を得ていくことを経営の最重要課題のひとつと位置づけ、法令等遵守に努めています。

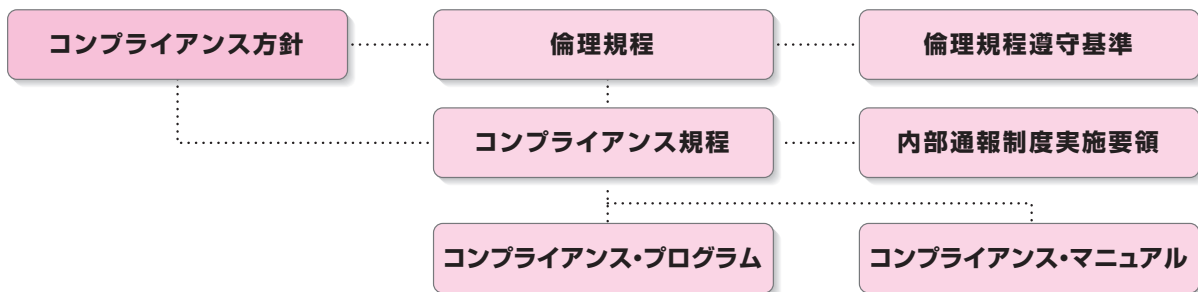
コンプライアンス重視の企業風土の確立

第11次中期経営計画におきましても、コンプライアンスの方針として「高い企業倫理と遵法精神による社会からのゆるぎない信頼の獲得」「コンプライアンス意識の醸成」「コンプライアンス態勢の更なる高度化」を掲げて、一層のコンプライアンス態勢強化に努めています。

✿ 組織体制

コンプライアンス委員会	コンプライアンス統括部担当常務役員を委員長とし、関連各部の部長で構成。コンプライアンスに関する諸問題を検討・審議し、必要な対応を指示。
コンプライアンス統括部	コンプライアンスの統括部署として、コンプライアンスプログラムを推進するほか、コンプライアンス委員会の事務局を務める。
監査部	監査等において、各部署のコンプライアンスの状況を定期的に監査する。
各部署	各部署にコンプライアンス担当者を任命。コンプライアンス担当者は、日常的に各部署のコンプライアンス状況をチェックする。

✿ 規程体系



更なるコンプライアンスの充実を目指して～知識・意識向上への取組み

当行では、これまで構築してきたコンプライアンス態勢の一層の充実を目指し、年度毎にコンプライアンス・プログラムを策定し、実践しています。

具体的には、各部署において毎月コンプライアンス勉強会を開催し、法令等に関する知識の涵養と意識の向上に努めています。また、各種研修においてもコンプライアンスに関するカリキュラムを設け、行員のコンプライアンスに関する知識と意識の向上に努めています。

さらに、定期的に各部署の業務内容に応じた

コンプライアンスに関する自己チェックを行うなどコンプライアンス重視の企業風土の定着に努めています。

また、職員相互の牽制機能の向上および情報の早期吸い上げによるコンプライアンス違反の自立的解決を目的として、外部の弁護士を通報・相談窓口に加えるなど内部通報体制の充実・整備をはかっております。

当行は、皆さまの信頼にお応えし、高い公共性を有する金融機関としての使命を全うするため、今後ともコンプライアンス態勢の一層の充実をはかってまいります。

＊ 顧客保護等管理態勢

当行は、平成19年9月に顧客保護等管理に向けた体制の整備・確立のため「顧客保護等管理方針」を定めました。従来のコンプライアンスやリスク管理の一環として実践してきた内容を改めて方針とすることにより、お客さま本位の経営に対する取組みの充実に努めています。同方針では、

- ① お客さまに対する商品・サービス等の適切な説明および情報提供
- ② お客さまからの要望・相談・問い合わせや苦情等への適切な対処
- ③ お客さまに関する情報の適切な管理
- ④ 外部委託業務の適切な管理
- ⑤ お客さまの利益が不当に害されることのないよう利益相反の適切な管理

により、お客さまの保護および利便の向上をはかることを目的としています。

情報セキュリティ・お客さまの情報管理

当行は、事業活動を遂行していくうえで、お客さま情報の安全管理が最重要課題のひとつであると認識しています。

お客さまの情報については、外部への漏洩や、紛失、改ざんおよび災害による消失等のさまざまなリスクを十分認識したうえで、こうした脅威から保護するため、「情報セキュリティ管理規程」を制定するとともに、「個人情報保護宣言（プライバシー・ポリシー）」を対外的に宣言しています。

上記規程に基づき、本部に情報管理最高責任

者、各部店にそれぞれ情報管理者を置き、所属従業員に対する教育、安全対策の徹底をはかるなど、お客さまの情報の厳正な取扱いと管理の実践に努めています。さらに、お客さまの情報漏洩防止の最大の安全管理措置は従業員に対する教育であることから、研修計画に基づき情報管理の研修を実施しています。

当行は、お客さまの情報の保護・安全管理が「信用」の源泉であることを自覚し、今後とも万全な情報管理に努めます。

＊ リスク管理態勢

リスク管理態勢の充実に向けて

金融機関が抱えるリスクは複雑化・多様化しており、リスク管理の重要性はますます高まっています。当行では、リスク管理を経営の健全性、安全性を確保するための重要な業務と位置づけ、第11次中期経営計画に「リスク管理の方針」を定めてリスク管理に取り組むとともに、さまざまなリスクに適確かつ迅速に対応するため、「統合的リスク管理方針」を始め各種リスク管理に関する方針および規程を定めています。

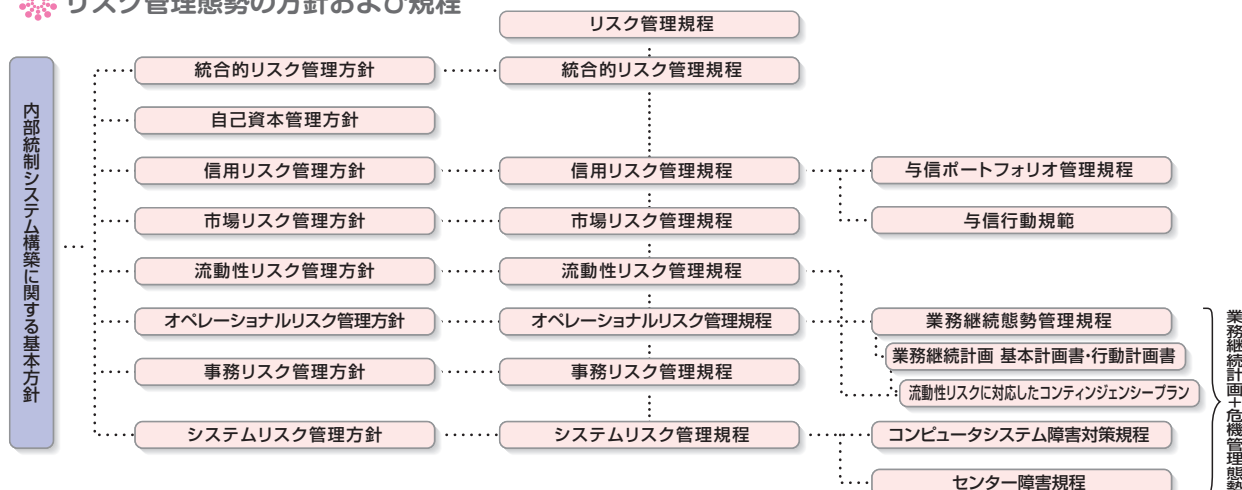
また、リスクを統括管理するためリスク統括部を設置するとともに、「方針の策定（Plan）→内部規程・組織体制の整備（Do）→態勢整備の結果の評価（Check）→改善活動の実施（Action）」というPDCAサイクルの実践を通してリスク管理態勢の充実に努めています。

さらに、被監査部門（本部、営業店、連結対象子会社）を対象にして、被監査部門から独立した監査部による定期的・計画的な臨店監査を実施することで、リスク管理態勢が有効に機能していることを検証しています。

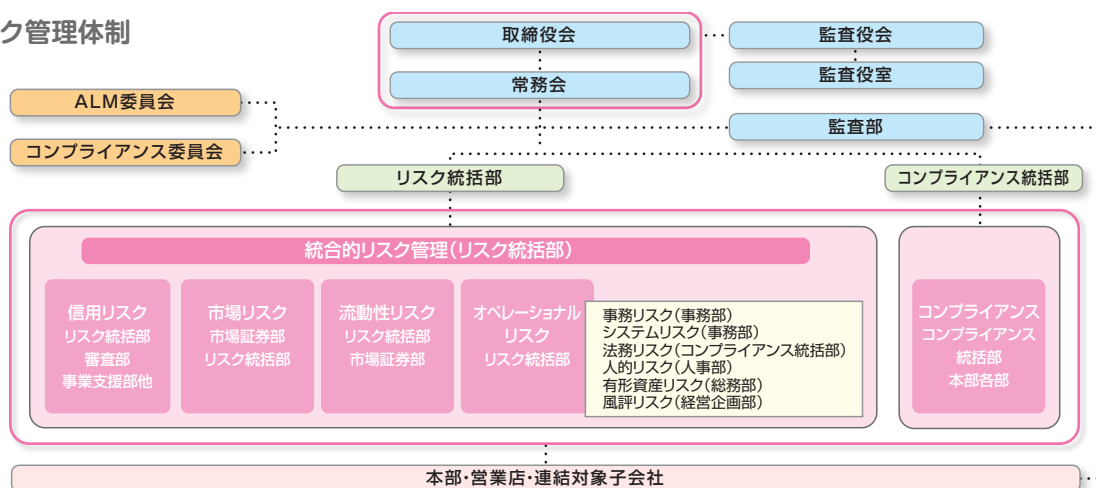
リスク管理の方針（第11次中期経営計画）

- 1 経営体力に応じたリスクテイクのための適切なコントロールの実施
- 2 適確なリスクテイクを担保するリスク分析能力の向上
- 3 バーゼルⅡに対応したリスク管理態勢の構築
- 4 信用リスク管理の強化

❁ リスク管理態勢の方針および規程



❁ リスク管理体制



① 統合的リスク管理

当行では「統合的リスク管理方針」および「統合的リスク管理規程」を定め、統合的リスク管理態勢を構築しています。

さまざまなリスクを個別に管理するだけでなく、さらに一歩進んで、統計的手法により計量化し、Tier I 以内にリスク量が収まるようにコントロールすることで、経営の健全性の確保を目指した統合リスク管理を実施しています。具体的には半期毎の業務計画や市場変動率の予想をもとに、VaR（バリュー・アット・リスク）等をベースに信用リスク、市場リスク、オペレーショナルリスクについてリスク資本を配分し、各業務部門はリスク資本の範囲内でリターン獲得とリスクのコントロールに努めています。また、与信集中リスク、銀行勘定の金利リスクについても自己資本対比で評価・管理を実施しています。

これら統合的リスクの状況は、毎月開催されるALM委員会において審議され、さらに取締役会へ報告されることで、必要な施策を機動的に実施する体制としています。

* VaR（バリュー・アット・リスク）保有ポジションの将来一定期間の最大損失額を過去の実績から統計的手法を用いて算出したもの。信頼水準99%、データ観測期間1年、保有期間は取引種類に応じて10日～1年を使用。

② 信用リスク管理

信用リスクとは、与信先の信用状態の低下により、保有している資産の回収可能性が低下し、損失を被るリスクをいいます。当行が保有する資産の信用リスクの変化に適切に対応し、経営の健全性維持および安定した収益を確保することを目的に「信用リスク管理方針」や「信用リスク管理規程」等の各種規程を定め、適切に管理しています。

与信先の信用状態や債務履行の確実性を客観的に把握するため、「信用格付」を適時実施し、この結果を信用リスク管理に反映させています。具体的には、「信用格付」をもとに自己査定および貸倒引当金の計上や貸倒償却を行い、資産の健全性の確保に努めています。

「信用格付」をもとに信用リスク量を定量化し、特定の与信先や特定の業種への与信集中

を排除し、信用コストに見合う収益の確保に努めることで、与信ポートフォリオの改善に努めています。

貸出審査については、審査部門を営業推進と明確に分離して、業種別貸出審査体制のもと厳正な審査・管理を行うとともに、個別案件審査にあたっては、資金使途・事業収支計画・投資効果等を検証し、返済財源や計画の確実性・妥当性を十分に検討しています。

また、業況が悪化した与信先については、経営改善支援や事業再生支援を行い、信用リスク改善に向けた取組みを行っています。

③ 市場リスク

市場リスクとは、金利・為替・株価等の市場変動により、当行が損失を被るリスクをいいます。当行はこれら市場リスクについて「市場リスク管理方針」を定め、具体的な対応として「市場リスク管理規程」を定めています。

預貸金の金利リスクや有価証券・デリバティブ等市場リスクについては、リスク統括部が統合管理し、ポジション、評価損益やBPV・VaR等のリスク指標を日次ないし月次で把握・測定しています。さらに資産・負債の総合管理の観点から、ALM委員会を毎月開催して、金利・株価・為替予測をもとに市場リスクを把握し、予見されるリスクへ対応できる体制としています。

市場関連部署においては、取引を実施する部署（フロント）と事務処理を実施する部署（バック）を分離しリスク管理担当者（ミドル）を配置することにより、相互牽制体制を明確にするとともに、半期毎にポジション額、損失限度額、リスク量を定め、厳格な運営管理を行っています。

*BPV（ベース・ポイント・バリュー）イールドカーブが0.01%変化した場合のポジションの評価損益変動額。

④ 流動性リスク

流動性リスクとは、運用と調達の間期のミスマッチや予期せぬ資金の流出により、必要な資金確保が困難になる、または通常よりも著しく高い金利での資金調達を余儀なくされることにより損失を被るリスク（資金繰りリスク）および市場の混乱等により市場において取引ができなかったり、通常よりも著しく不利な価格での取引を余儀なくされたりすることにより損失を被るリスク（市場流動性リスク）をいいます。当行は、これら流動性リスクに対して「流動性リスク管理方針」および「流動性リスク管理規程」を定め、安定し

た資金繰りを行うことを第一義としています。また、不測の事態に備えては「流動性リスクに対応したコンティンジェンシープラン」を定め、迅速かつ適切に対応できる体制を整備しています。

⑤ オペレーショナルリスク

オペレーショナルリスクとは、業務の過程、役職員等の活動もしくはシステムが不適切であること、または外生的な事象により損失を被るリスクをいいます。当行はこれらオペレーショナルリスクに対して、「オペレーショナルリスク管理方針」および「オペレーショナルリスク管理規程」を定めるとともに、事務リスク・システムリスク・法務リスク・人的リスク・有形資産リスク・風評リスクに分類のうえ管理を行っています。

なお、オペレーショナルリスクのうち、主要なリスクである「事務リスク」と「システムリスク」については、それぞれ次のような方針および手続によりリスク管理を行っています。

・事務リスク

事務リスクとは、役職員等が正確な事務を怠る、あるいは事故・不正等を起こすことにより、損失等を被るリスクをいいます。当行は、これら事務リスクに対しては「事務リスク管理方針」および「事務リスク管理規程」を定めて、銀行業務の多様化・複雑化に適応しつつ、お客さまの信頼を維持・向上させていくため、厳正な事務処理に努めています。

・システムリスク

システムリスクとは、コンピュータシステムのダウンまたは誤作動等、システムの不備等により損失を被るリスク、さらにコンピュータが不正に使用されることにより損失を被るリスクをいいます。

当行は、これらシステムリスクに対して「システムリスク管理方針」「システムリスク管理規程」「コンピュータシステム障害対策規程」および「センター障害規程」を制定し、迅速な障害対応体制の確立に努めています。

さらに、通常のリスク管理だけでは対応できないような危機の発生に備え、平時より危機管理態勢を構築するとともに「業務継続計画」を定め、危機発生時においても重要な業務の継続ができるよう態勢整備に努めています。

当行は、「リスクを統合的に管理することの重要性」を認識し、今後ともリスク管理態勢の高度化に注力していく方針です。

事業の概況

経営環境

当期のわが国経済は、アジアを中心とした新興国向け輸出の増加や在庫調整の進展、自動車・家電に対する需要刺激策により生産が回復に転じ、緩やかな回復をみました。一方、雇用環境は依然として厳しく、設備投資も低調なまま推移しました。

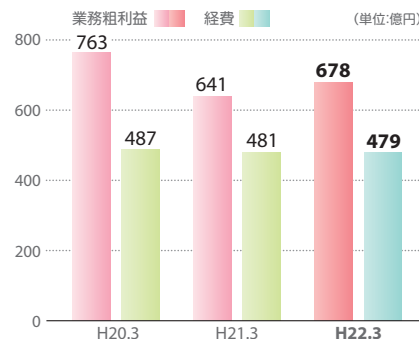
岐阜・愛知両県を中心とする当行の営業基盤におきましても、自動車や工作機械等の製造業を中心に生産の回復が進んだものの、雇用条件の改善や設備投資の増加には至らず、依然として厳しい状況を余儀なくされました。

こうした状況のなか、当期の業績は、次のとおりとなりました。

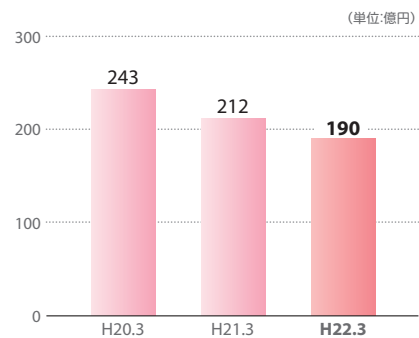
損益の状況

資金の効率的な運用・調達、役務取引の増強ならびに経営全般にわたる合理化の推進により、収益力の強化に努めました。国内景気に持ち直しの動きが見られるなか、有価証券関係損益が改善したことに加え、与信関係費用が減少したことなどから、経常利益は150億円、当期純利益は89億円となりました。

業務粗利益・経費



コア業務純益



経常利益・当期純利益



用語説明

業務粗利益

資金利益・役務取引等利益・その他業務利益を合計したものです。

コア業務純益

一般企業の営業利益に相当する業務純益から、一般貸倒引当金繰入額および国債等債券損益を除いて算出され、銀行の本来業務から得られる利益をより正確に表す指標です。

経常利益

業務純益に株式の売却損益・償却および不良債権処理に要した費用等を加減したものです。

当期純利益

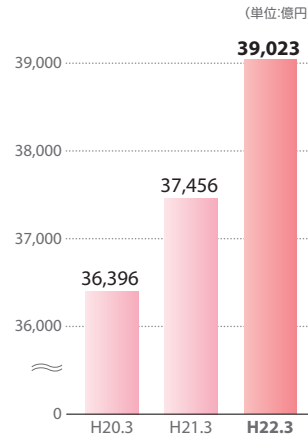
経常利益に特別損益および税金等を加減した最終的な利益です。

預貸金・有価証券の状況

＊預金

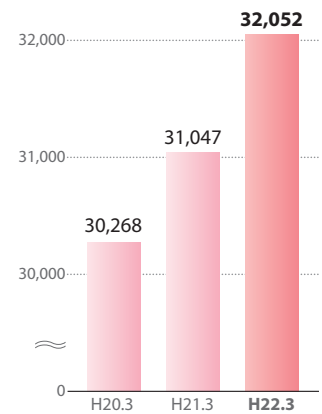
キャンペーン等の各種営業施策を通じ、低コストかつ長期安定的な資金の調達に努めました。また、資産運用ニーズの高まりや多様化に的確かつ積極的にお応えするため、個人を中心に投資信託、公共債、年金・終身保険等投資型商品の増強に努めました。この結果、平成22年3月末の預金残高は、前期比1,567億円増加の3兆9,023億円となり、個人預り資産残高は、前期比1,005億円増加の3兆2,052億円となりました。

＊預金残高



＊個人預り資産残高

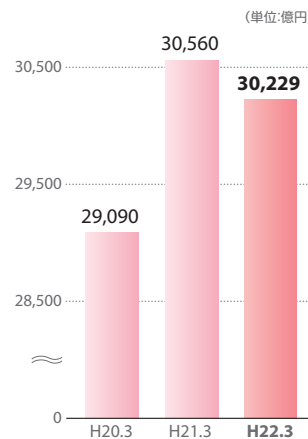
(預金+投資信託+公共債+年金保険等)
(単位:億円)



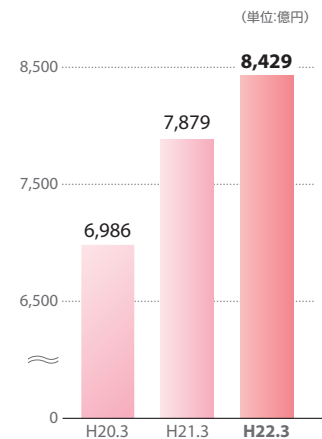
＊貸出金

地元企業の資金需要に積極的にお応えするとともに、住宅ローンを中心とする個人向け融資や地方公共団体向け融資の取扱いに努めました。この結果、個人向け融資は住宅ローンを中心に増加しましたものの、企業向け融資は資金需要の低迷により減少しましたことから、平成22年3月末の貸出金残高は、前期比331億円減少の3兆2,229億円となりました。住宅ローンなどを含む消費者ローン残高は、前期比550億円増加の8,429億円となりました。

＊貸出金残高



＊消費者ローン残高

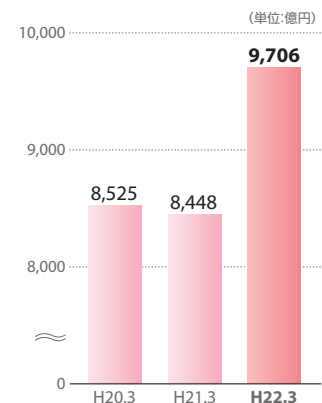


＊有価証券

国債、地方債等の引受、購入のほか、相場環境を注視しつつ、資金の効率的運用のための債券等の売買を行いました。この結果、平成22年3月末の有価証券残高は、前期比1,258億円増加し9,706億円となりました。

なお、金融商品会計に基づき時価評価を実施していますが、評価益と評価損を通算した評価損益は+336億円となりました。

＊有価証券残高



＊有価証券の評価損益(単体) (平成22年3月31日現在)

(単位:億円)

	評価損益	評価益	評価損
株 式	300	354	54
債 券	91	103	11
そ の 他	△56	7	63
合 計	336	465	129

(注)時価は、期末日における市場価格等に基づいています。

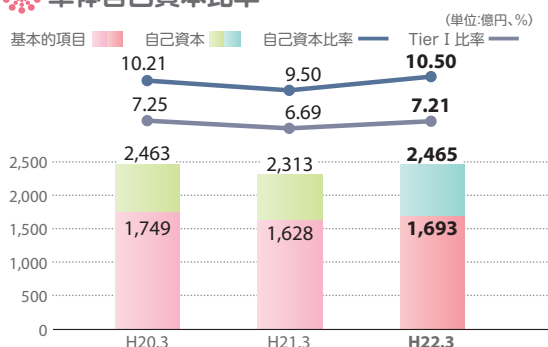
平成21年度業績ハイライト

自己資本比率

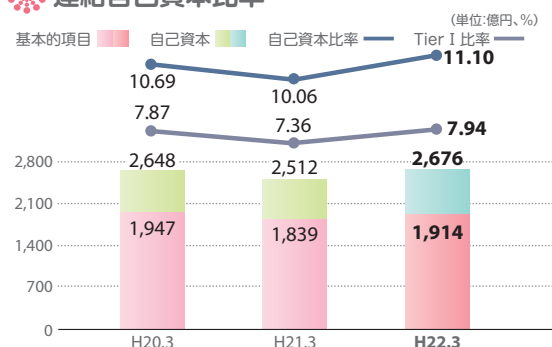
平成22年3月末の自己資本比率は単体で10.50%、連結で11.10%となり、国内基準の4%を大幅に上回っています。また、自己資本

比率のうち基本的項目（Tier I）の比率は、単体で7.21%、連結で7.94%となっています。

単体自己資本比率



連結自己資本比率



「自己資本比率」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準（平成18年金融庁告示第19号）」に基づき算出しております。



用語説明

自己資本比率

銀行の健全性を示す最も重要な指標のひとつで、自己資本比率が高いほど健全性は高いといえます。なお、国内基準では4%以上を維持することが求められています。

基本的項目（Tier I）

資本金・資本剰余金・利益剰余金などで構成されます。

配当政策

利益配分につきましては、金融取引を巡るリスクが多様化するなかにあって財務体質の一層の向上に留意しつつ、安定的な配当を継続して実施することを基本方針としております。この基本方針に基づき、当期の期末配当金を3円50銭とし、中間配当金3円50銭と合わせ、

年間配当金は7円となります。

なお、内部留保金につきましては、強固な経営体質の構築と競争力の維持向上をはかるため有効に活用してまいります。

連結の業績

銀行業におきましては、経常収益は、貸出金残高は堅調に推移しましたものの、貸出金利回りの低下により資金運用収益が減少しましたことなどから、前期比32億70百万円減少し871億9百万円となりました。経常費用は、国内景気に持ち直しの動きが見られるなか、与信関係費用および有価証券関係損失が大幅に減少しましたことなどから、前期比348億7百万円減少し720億85百万円となりました。この結果、経常利益は前期比315億37百万円増加し150億24百万円となりました。

リース業におきましては、リース業界を取巻く環境が大きく変化するなか、さまざまな顧客ニーズにお応えし積極的な営業展開をいたしました結果、経常収益は前期比1億11百万円増加し216億79百万円、経常費用は前期比

48百万円減少し206億60百万円となり、経常利益は前期比1億59百万円増加し10億19百万円となりました。

クレジットカード業、信用保証業等のその他におきましては、経常収益は前期比1億11百万円減少し54億44百万円、経常費用は前期比36百万円減少し45億40百万円となり、経常利益は前期比76百万円減少し9億3百万円となりました。

この結果、グループ全体での当期の経常収益は前期比32億7百万円減少し1,124億77百万円、経常費用は前期比348億31百万円減少し955億39百万円となり、経常利益は前期比316億22百万円増加し169億37百万円、当期純利益は前期比183億94百万円増加し90億8百万円となりました。

連結キャッシュ・フローの状況

当期における営業活動によるキャッシュ・フローは、預金が増加しましたことなどから前期比1,575億88百万円増加し1,292億80百万円となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の売却による収入が減少しましたことなどから前期比434億75百万円減少し△1,052億17百万円となりまし

た。また、財務活動によるキャッシュ・フローは、劣後特約付借入金の借入れにより前期比99億27百万円増加し73億25百万円となりました。この結果、現金及び現金同等物の期末残高は、当期中に313億80百万円増加し1,325億70百万円となりました。

平成21年度業績ハイライト

不良債権の状況

「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律（金融再生法）」に基づく貸出金等の資産の査定結果は、右表のとおりです。

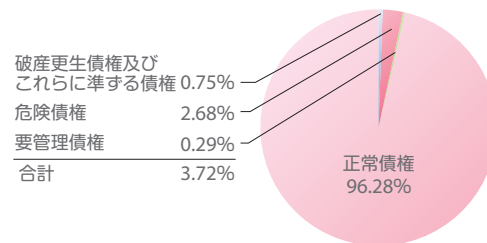
金融再生法に基づく資産の査定（単体） （平成22年3月31日現在）

	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	正常債権	合計
貸出金等の残高 (A)	234	834	89	29,868	31,025
担保等の保全額 (B)	86	504	24		
引当額 (C)	148	156	14		
(B + C) = (D)	234	659	38		
カバー率	100.0%	79.1%	42.4%		

(注)1. 単位未満四捨五入
2. 「金融再生法に基づく資産の査定」には、「貸出金」のほか、「支払承諾見返」、「自行保証付私募債」、「未取利息」、「仮払金」等を含みます。
3. カバー率 = (D) ÷ (A) × 100

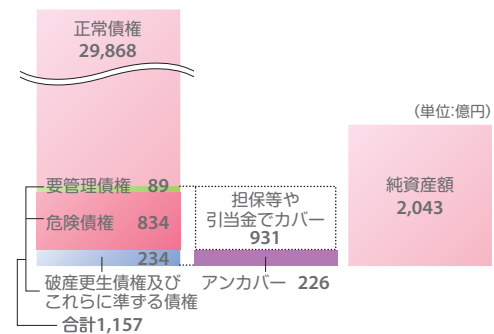
不良債権比率

不良債権比率は、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」が0.75%、「危険債権」が2.68%、「要管理債権」が0.29%で、合計3.72%となり、前期比0.05ポイント上昇しました。



不良債権に対する備え

金融再生法に基づく正常債権以外の債権は1,157億円となっていますが、その80.5% (931億円) が担保等や引当金でカバーされています。残りの19.5% (226億円) については、お取引先の経営状態から、直ちに引当を要するものではありませんが、将来の貸倒に対しても、当行の純資産の部合計額は2,043億円あり、これに与える影響は軽微です。



不良債権の状況（連結）

金融再生法に準拠した貸出金等の資産の査定結果は、右表のとおりです。

金融再生法に準拠した資産の査定（連結） (平成22年3月31日現在) (単位:億円)

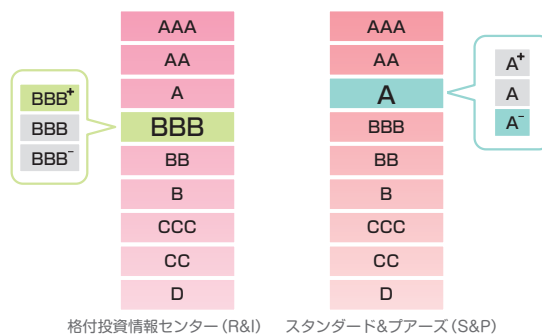
	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	正常債権	合計
貸出金等の残高(A)	262	843	91	30,292	31,488
担保等の保全額(B)	81	488	24		
引当額(C)	180	159	14		
(B+C)=(D)	262	648	38		
カバー率	100.0%	76.8%	42.0%		

(注)1.単位未満四捨五入
2.「金融再生法に準拠した資産の査定(連結)」には、連結子会社の「貸出金」等のほか、「カード債権」、「リース・割賦債権」、「求債債権」等を含みます。
3.カバー率=(D)÷(A)×100

格付け

当行は、格付投資情報センター(R&I)、スタンダード&プアーズ(S&P)の2つの格付け機関から格付けを取得しています。

格付け (平成22年3月31日現在)



用語説明

格付け

企業が発行する債券等の元利金が約定どおりに支払われるか、あるいは企業そのものの健全度・信用度を簡単な記号で表したもので、第三者である格付機関が公正な立場から格付けを行います。

破産更生債権及びこれらに準ずる債権

破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権およびこれらに準ずる債権

危険債権

債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態および経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収および利息の受取りができない可能性の高い債権

要管理債権

「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」および「危険債権」を除く、3か月以上延滞債権および貸出条件緩和債権

正常債権

債務者の財政状態および経営成績に特に問題がないものとして、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」以外のものに区分される債権

✳️ 金融円滑化に向けた取り組みについて

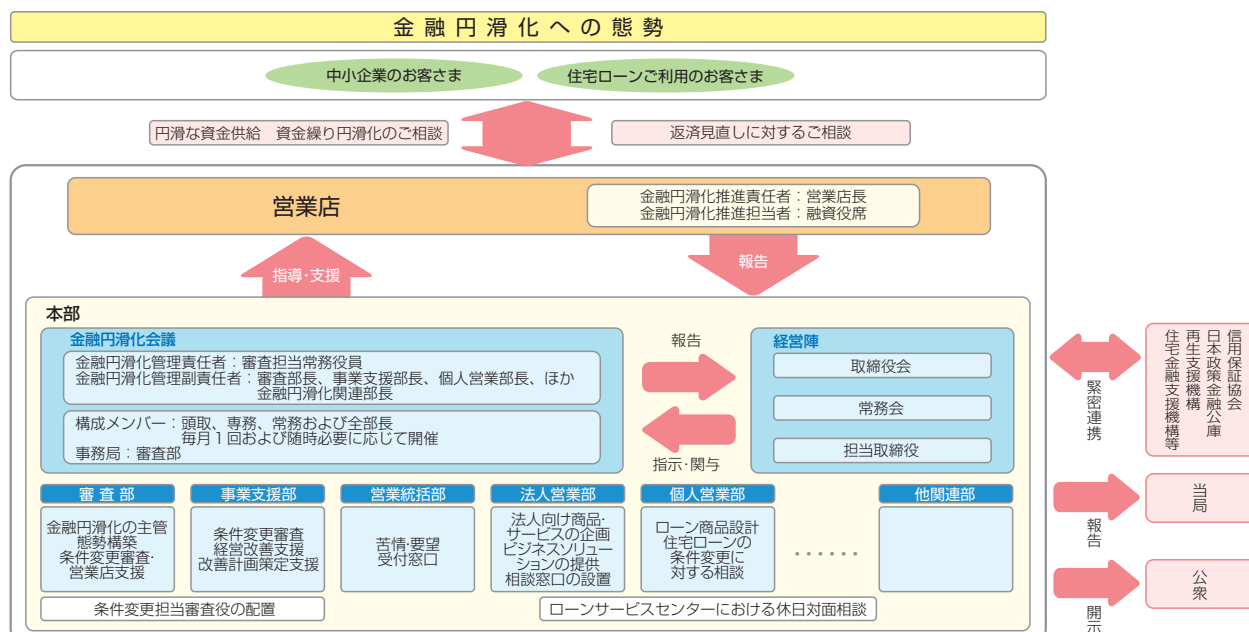
当行は、「十六銀行は金融機関としての公共的使命を遂行することによって地域社会に奉仕する」を基本方針として、地域金融の円滑化を最も重要な責務と捉え、お客さまの資金ニーズや借入れ条件の見直しなどのご要望に対して積極的に取り組んでまいりました。

当行では、従来以上に中小企業者のお客さまや住宅ローンをご利用されているお客さまからの各種ご相談にきめ細やかにお応えできるよう、平成21年12月、本部内に「金融円滑化会議」を設置するなど行内態勢を整備いたしました。

これからも地域金融機関として、適切かつ積極的な金融仲介機能を発揮し、一層の金融円滑化に向け、平成22年1月に制定しました金融円滑化に関する基本方針に基づき、迅速、的確、丁寧な対応に努めてまいります。

✳️ 金融円滑化に関する基本方針 ✳️

- ① ご相談等に対する真摯な対応
- ② 適切な融資審査の実施
- ③ 説明の徹底
- ④ 中小企業者のお客さまからのお申込みへの対応
- ⑤ 住宅ローンをご利用されているお客さまからのお申込みへの対応
- ⑥ ご意見、ご要望および苦情への対応
- ⑦ 条件変更等の実施後のフォロー態勢
- ⑧ 経営実態ならびに成長性および将来性を適切に見極めるための能力の向上
- ⑨ 金融円滑化管理態勢整備
- ⑩ 行内における周知



※「金融円滑化会議」は、経営陣のもと、審査担当部署および法人・個人の営業推進部署をはじめとする全ての部長からなる会議で、地域の中小企業者および住宅ローンのご利用のお客さまに対する金融の円滑化に適切に対応するため、その取り組み状況を検証し具体的な対応策を検討・実施するために創設したものです。

「休日相談窓口」「休日返済相談窓口」の設置について

当行は、厳しい経済情勢を踏まえ、お客さまの資金繰り等のご相談にお応えするため、個人事業主や中小企業の皆さまを対象とした「休日相談窓口」、住宅ローンをご利用の皆さまを対象とした「休日返済相談窓口」を設置しております。

地域密着型金融とは

地域密着型金融とは、「金融機関が顧客との間で親密な関係を長く維持することにより顧客に関する情報を蓄積し、この情報を基に貸出等の金融サービスの提供を行うことで展開するビジネスモデル」と定義されています。

平成21年度における地域密着型金融の取組み実績

平成21年4月からスタートした第11次中期経営計画では、「お客さまとの生涯にわたるパートナー関係の構築に向けて、リレーションシップに基づく中長期的な視点での取り組みをしていく」ことを基本方針として掲げ、さまざまな取組みを展開しております。

地域密着型金融の取組みにおいても、以下のような実績をあげることができました。

ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化

重点項目	平成21年度の取組み実績
創業・新事業支援への取組み	<ul style="list-style-type: none"> ●民間主導型ベンチャー支援組織「NOBUNAGA21」を活用し、販路・提携先の紹介、助成金制度、プレゼンテーションの場の提供等、個々のベンチャー企業のニーズに応じた支援に取り組みました。 ●平成21年度で5回目となるベンチャービジネス助成金制度への応募に対し、最優秀賞1社、優秀賞2社に助成金を贈呈しました。最優秀賞に選ばれた企業には、当行組成の投資事業組合からの投資を実施し、お取引先の創業・新事業の支援を行いました。
経営改善への取組み	<ul style="list-style-type: none"> ●お取引先が抱える経営課題の解決に向けたコンサルティング機能の充実をはかり、563件のニーズを発掘、これに応じた支援を417件実施しました。 ●近隣他行と連携し、「三行ビジネス商談会」を開催しました。 ・参加企業：573社、商談数：1,187件
事業再生支援への取組み	<ul style="list-style-type: none"> ●経営改善支援取組み対象先162先の経営改善支援に積極的に取り組み、73先について再生計画を策定しました。その結果、12先について債務者区分のランクアップをはかることができました。
事業承継支援への取組み	<ul style="list-style-type: none"> ●後継者問題を抱えるお取引先等に対し、コンサルティングの実施や外部専門家の紹介により、30先のM&Aニーズを把握し、アドバイザー業務の提供など事業承継に向けた支援に取り組みました。 ●近隣他行と連携し、「中部金融M&Aネットワークセミナー」を開催しました。

事業価値を見極める融資手法をはじめ 中小企業に適した資金供給手法の徹底

重点項目	平成21年度の取組み実績
不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資への取組み	<ul style="list-style-type: none"> ●お取引先の事業価値に着目した資金調達手段の提供をはかるなか、お取引先の保有する機械設備に動産担保を設定するなどの融資を取り組みました。 ●お取引先の事業継続に関する産業構造上の特性や拠り所に着目した融資商品「じゅうろく・ものづくり応援ファンド」を設定し、120件、80億円のお取扱いとなりました。
資金調達手法の多様化への取組み	<ul style="list-style-type: none"> ●外部評価会社を活用し、信用保証協会の保証付の棚卸資産担保融資に取り組みました。

地域の情報集積を活用した 持続可能な地域経済への貢献

重点項目	平成21年度の取組み実績
地域再生・地域貢献への取組み	<ul style="list-style-type: none"> ●産学連携協定を締結する大学の紹介や、国・県などが設置する各種研究機関への打診など、産官学連携のコーディネーターとして、お取引先のニーズに対する支援に取り組みました。 ・大学・高専への技術相談 50件 ・中小企業支援策の活用支援 86件 ●中部経済産業局と共同で「ものづくり中小企業製品開発等支援補助金」に関する説明会を開催しました。 ・来場者：約200人
多様な金融サービスの提供に向けた取組み	<ul style="list-style-type: none"> ●大学や地方公共団体等と連携して、地元の若年層を対象とした金融経済教育を実施しました。 ・愛知大学・高山市教育委員会との連携「小学生のための経済学習」参加数：36名 ・中部学院大学・各務原市教育委員会との連携「かがく・さんすうアカデミー」来場者：約2,000人

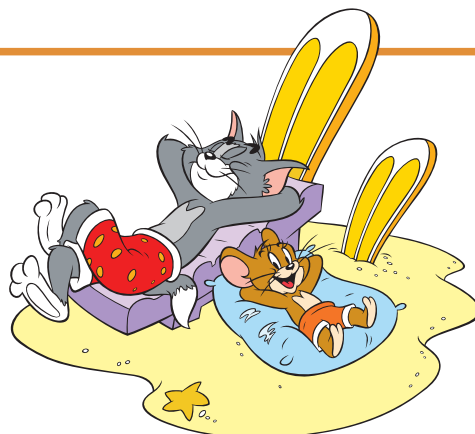
平成21年度における地域密着型金融の推進に関する主要計数

ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化

主要計数	平成21年度の実績
経営改善支援取組み率	1.3%
経営改善支援取組み先数（正常先除く）	162先
期初債務者数（正常先除く）	12,487先
再生計画策定率	45.1%
再生計画策定先数（正常先除く）	73先
経営改善支援取組み先数（正常先除く）	162先
ランクアップ率	7.4%
ランクアップ先数	12先
経営改善支援取組み先数（正常先除く）	162先

地域の皆さまとのお取引状況

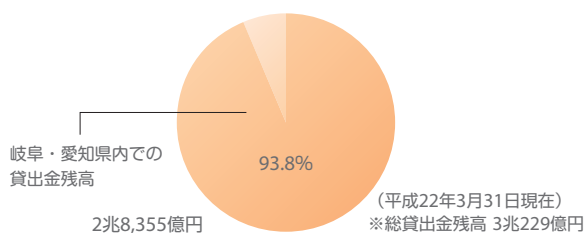
十六銀行は、岐阜県・愛知県を主要な地盤とする地域金融機関として、地域経済の活性化に積極的に取り組み、豊かで住みよい地域社会の実現に貢献したいと考えています。



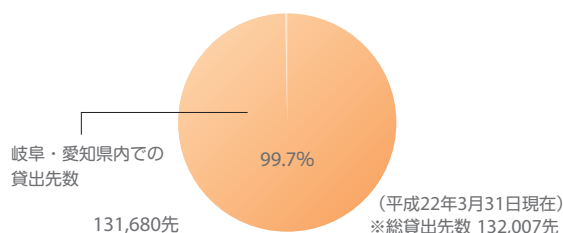
地域の皆さまへの貸出の状況

総貸出金残高に占める岐阜・愛知県内での貸出金残高割合は93.8%、総貸出先数に占める岐阜・愛知県内での貸出先数割合は99.7%です。今後も引き続き、地域経済の発展に貢献できる金融機関を目指します。

❁ 岐阜・愛知県内での貸出金割合
(岐阜・愛知県内での貸出金残高/総貸出金残高)

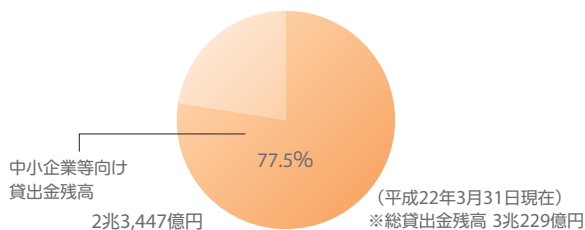


❁ 岐阜・愛知県内での貸出先割合
(岐阜・愛知県内での貸出先数/総貸出先数)

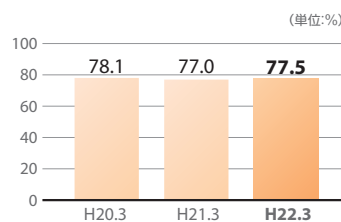


中小企業等向け貸出の状況

❁ 中小企業等向け貸出金割合
(中小企業等向け貸出金残高/総貸出金残高)



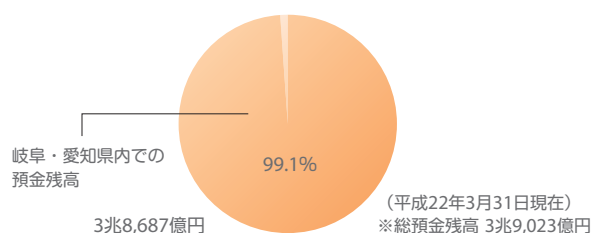
❁ 中小企業等向け貸出金割合の推移



地域の皆さまからのお預入れの状況

平成22年3月末時点での総預金残高3兆9,023億円のうち、岐阜・愛知県内での預金残高は3兆8,687億円であり99.1%を占めています。

❁ 岐阜・愛知県内での預金残高割合
(岐阜・愛知県内での預金残高/総預金残高)





地域の皆さまとのお取引状況一覧

(平成22年3月31日現在)

貸出金残高(億円)	
総貸出金残高	30,229
岐阜・愛知県内での貸出金残高	28,355
岐阜・愛知県内での貸出金残高割合	93.8%

中小企業等向け貸出金残高(億円)	
貸出金残高	23,447
貸出金残高割合	77.5%
岐阜・愛知県内での貸出金残高	23,019
岐阜・愛知県内での貸出金残高割合	98.1%

個人向け貸出金残高(億円)	
貸出金残高	8,115
岐阜・愛知県内での貸出金残高	8,109
岐阜・愛知県内での貸出金残高割合	99.9%

貸出先数(先)	
総貸出先数	132,007
岐阜・愛知県内での貸出先数	131,680
岐阜・愛知県内での貸出先数割合	99.7%

中小企業等貸出先数(先)	
貸出先数	131,493
貸出先数割合	99.6%
岐阜・愛知県内での貸出先数	131,315
岐阜・愛知県内での貸出先数割合	99.8%

個人向け貸出先数(先)	
貸出先数	107,418
岐阜・愛知県内での貸出先数	107,350
岐阜・愛知県内での貸出先数割合	99.9%

預金残高(億円)	
総預金残高	39,023
岐阜・愛知県内での預金残高	38,687
岐阜・愛知県内での預金残高割合	99.1%

信用保証協会 保証債務残高(貸出金のみ、億円)	3,018
-------------------------	-------

業種別貸出金の状況

業種別の貸出先数、貸出金残高および岐阜・愛知県における貸出先数、貸出金残高は次のとおりです。

(平成22年3月31日現在)

業種	貸出先数(先)	岐阜・愛知県での		貸出金残高(億円)	岐阜・愛知県での	
		貸出先数(先)	貸出先数(先)		貸出金残高(億円)	貸出金残高(億円)
製造業	5,474	5,387	5,769	5,086		
農業、林業	238	238	55	55		
漁業	6	6	2	2		
鉱業、採石業、砂利採取業	31	30	32	27		
建設業	3,804	3,801	1,696	1,690		
電気・ガス・熱供給・水道業	63	60	220	202		
情報通信業	238	235	183	139		
運輸業、郵便業	651	634	763	556		
卸売業、小売業	4,904	4,859	3,325	3,172		
金融業、保険業	126	98	762	456		
不動産業、物品賃貸業	3,818	3,771	4,277	3,869		
学術研究、専門・技術サービス業	876	875	272	272		
宿泊業	118	116	281	270		
飲食業	1,227	1,223	246	238		
生活関連サービス業、娯楽業	674	664	678	662		
教育、学習支援業	132	132	62	62		
医療・福祉	1,160	1,155	851	849		
その他のサービス	1,011	1,008	306	305		
地方公共団体	36	36	2,322	2,322		
その他	107,420	107,352	8,117	8,112		
合計	132,007	131,680	30,229	28,355		

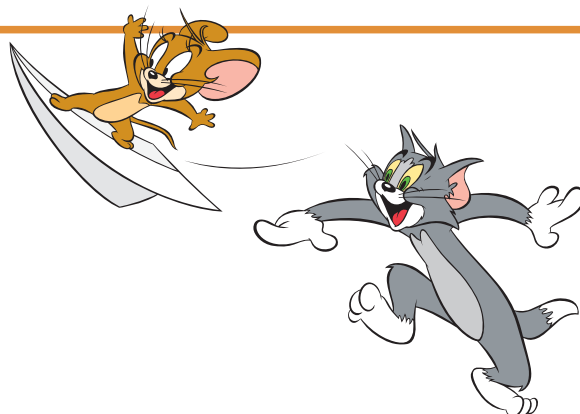
(注) 1.記載金額は、億円未満を切り捨てて表示しております。

2.日本標準産業分類の改訂(平成19年11月)に伴い、平成21年9月期から業種の表示を一部変更しております。

地域経済活性化活動

豊かで、
活力にあふれた
地域社会づくりのために。

地域社会の一員として、地域の活性化のために求められる、さまざまな活動を行っています。



取引先企業活性化に向けての活動

当行では、取引先企業のさまざまな経営課題に対し最適なソリューションを提案し、企業のライフサイクルに合わせ付加価値の高いサービスを提供するよう努めています。シンジケートローンや私募債等多様な資金調達の方法を提供するとともに、ベンチャー支援組織「NOBUNAGA21」による投資活動、株式公開支援業務、ビジネスマッチングや三行ビジネス商談会、M&A業務等、事業の立ち上げから継続的な発展まで、さまざまなライフステージにある企業をサポートする取組みを行っています。

ぎふ地域ベンチャー支援ネットワーク「NOBUNAGA21」

当行は、平成12年12月に、野村證券、有限責任監査法人トーマツと三社で、全国初の民間主導によるベンチャー支援組織を発足し、創業期、発展期の企業、事業家の方々の支援を行い、地域経済活性化に努めています。



「第6回三行（十六・名古屋・百五銀行）ビジネス商談会」の開催について

平成21年9月17日、名古屋市中小企業振興会館（吹上ホール）において当行・名古屋銀行・百五銀行の共同主催による「第6回三行ビジネス商談会」を開催しました。

今回は、三行に日本政策金融公庫のお取引先を加えた約580社の企業が参加し、約1,200件の商談が行われました。

会場では、多くの参加者が限られた時間のなかで自社の会社案内や商品サンプルなどを手に熱心にアピールされており、本商談会に対するお客さまの意気込みの高さがうかがえました。

当行としましては、今後ともお客さまのニーズをいち早くとらえて、皆さまに満足いただけるような取組みを推進してまいります。



PFIプロジェクトファイナンスのシンジケートローンの組成について

当行ではPFI（Private Finance Initiative）事業に積極的に取り組んでおります。PFIは、民間の資金、経営能力および技術的能力を活用した公共施設等の建設、維持管理等を行うもので、当行は「大垣市南部学校給食センターPFI整備運営事業」等の事業に対し、アレンジャー（金融団のとりまとめ）業務を含め参加をしております。



大垣市南部学校給食センター

アグリビジネスへの取組みについて

当行は、平成21年10月5日に「アグリビジネスシンポジウム」を開催しました。このシンポジウムは、農業・食品を取り巻く環境が大きく変化するなか、農商工連携による第6次産業化など、今後の農業の可能性と求められるものについてのテーマで、地域経済の活性化につながる農業について考察いたしました。

また、農業者向け融資商品については、日本政策金融公庫と提携した「じゅうろくアグリサポート」の取扱いを平成21年11月より開始し、多数のお問合せをいただいております。



ものづくり支援

ものづくり支援の取組みについて

当行は、当地区の基幹産業である「ものづくり」へのさまざまな支援に取り組んでいます。

「じゅうろく・ものづくり応援ファンド」を設立し、他行に先駆けて資金ニーズに応需する姿勢を示したほか、平成21年12月11日に、数々の現場を再生してきたP E C産業教育センター所長山田日登志氏を講師に迎え、「ものづくり応援セミナー～ムダをとれば必ず儲かる～」を開催し、現場サイドからのものづくり企業復活への応援メッセージを発信しました。



上海で地銀合同商談会を開催 ～中国ビジネスを支援～

当行は、平成21年12月10日、当行を含む地方銀行8行（当行以外の7行：百五、滋賀、南都、西日本シティ、広島、北國、みなと）と2自治体等（神戸市、社団法人宮城県国際経済振興協会）が合同で、中国・上海市にて「ものづくり商談会@上海（2009 WINTER）」を開催しました。中国に進出している取引先企業の「部品調達・外注先の確保」と「販売先の開拓」支援を目的に、平成17年に地方銀行で初めての中国商談会を開催し、今回は5回目の開催となりました。



「海外ビジネスサポートデスク」が スタート

平成22年2月、お客さまに対する海外ビジネス支援を一層充実させることを目的に、市場証券部内に「海外ビジネスサポートデスク」を設置しました。国内における支援同様、今後も積極的に対応していきます。

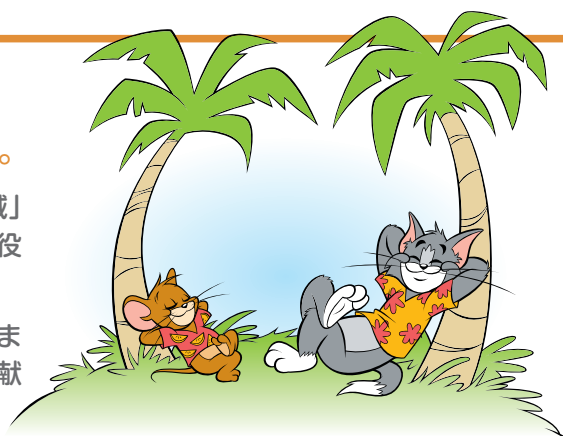


環境保全活動

人と環境にやさしい金融機関をめざして。

「温室効果ガスを2020年までに1990年比25%削減」という高い目標の達成に向け、金融機関には大きな役割が求められています。

当行は自ら行う環境保全活動だけではなく、お客さまのさまざまな環境活動を支援することにより地域貢献に努めます。



ISO14001に関する活動

本店ビルおよび事務センターにおいてISO14001の認証を取得し、継続的に環境保全活動を行っています。平成22年3月には、外部審査機関による審査により登録更新が認められました。今後も地域金融機関として環境に配慮した企業活動に努めてまいります。



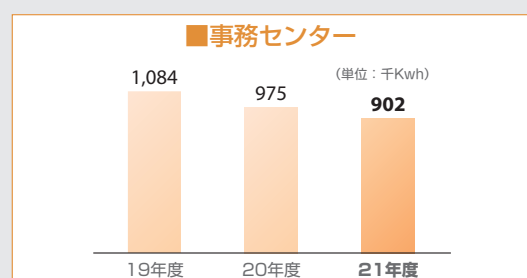
環境マネジメントシステム審査登録証

環境保全活動の内容と実績

＊省エネルギー、省資源の推進

電力使用量の削減策として6月から9月までクールビズ（夏季の軽装勤務）を実施し、冷房の適温化（28℃）を行っています。また両面コピーの励行やパソコンネットワークの活用などペーパーレス化を進め、コピー用紙使用量の削減の取組みを推進しています。

<電力使用量の推移>



*平成21年度の本店ビルと事務センターの電力使用量はISO活動開始前と比べ、それぞれ28.4%、29.6%の削減となりました。

＊紙のリサイクル推進

各支店や部署から排出される紙類は分別回収を徹底し、再生可能な紙類は製紙会社へ持ち込み、製紙原料として再生されています。

環境対応型金融商品の取扱い

環境対応型金融商品の取扱いを通じて、お客さまの環境問題への前向きな取組みをサポートしています。

「エブリサポート21」の取扱い

事業者向けに環境問題対応支援ローン「エブリサポート21」を取り扱っています。本商品は、低公害車購入の場合、また、太陽エネルギー等の新エネルギー設備、公害防止設備、リサイクル関連設備などを導入される場合、ISOの認証取得する場合等にご利用いただけます。



「排出権信託受益権顧客紹介業務」の実施

平成21年9月からは、「排出権信託受益権顧客紹介業務」を開始しています。本業務は、温室効果ガス排出量の削減目標達成を目指す、排出権の取得ニーズのあるお取引先企業にご利用いただける業務です。本業務を通して、お取引先企業の地球温暖化防止に向けた取組みをサポートいたします。

「じゅうろくエコローン」の取扱い

個人向けに「じゅうろくエコローン」（マイカーエコプラン、住宅エコプラン）を取り扱っています。このローンは無担保、無保証人扱いでハイブリッドカーなどの環境対応型自動車や省エネルギー住宅機器を購入される場合にご利用いただけ、通常の無担保ローンに比べ、お得な金利設定となっています。

「じゅうろく エコチャレンジキャンペーン」の実施（平成21年12月～平成22年1月）

地元岐阜・愛知から環境活動を広げていきたいという思いで、昨年度に引き続き環境保全をテーマに、「じゅうろく エコチャレンジキャンペーン」を実施しました。定期預金などの対象取引をいただいた約32,000人のお客さまが「CO₂の削減」、「ものを大切に使う」、「地産地消」に取り組むことを宣誓され、日常生活のなかでエコ活動を実践していただきました。



グリーン購入の推進

事務用品・広告宣伝品等について、価格や品質だけでなく、環境負荷のできるだけ小さい製品を優先して購入するグリーン購入を推進しています。

環境に関する規制の遵守

環境問題が社会に与える影響は大きく、環境に関するさまざまな法規制等があります。平成22年4月には、エネルギー消費量が増えている業務部門と家庭部門の省エネを推進するために改正された「エネルギーの使用の合理化に関する法律（省エネ法）」が本格施行されました。

当行はこれに対応するための体制をいち早く整備し、全行をあげて省エネに取り組んでいます。

「日本の森を守る地方銀行有志の会」への参加

同会は、各地方銀行の森づくり活動の情報をネットワーク化することで、日本の森を守る活動を支援することを目的として設立されました。当行を含め地方銀行63行（平成22年5月1日現在）が参加しています。



環境に配慮した店舗づくり

平成21年3月にオープンした緑支店は屋上を緑化しました。



緑支店全景

平成21年11月にオープンした恵那支店では、外壁面に美濃焼クールアイランドタイルを採用するなど、地球温暖化防止に配慮しております。

●美濃焼クールアイランドタイル

表面に角度を付け、太陽光を空に反射することで、ヒートアイランド現象を抑制する効果が期待されます。



岐阜県・愛知県 地球温暖化防止活動推進センターへの寄付（平成21年10月）について

地域の環境保全活動に活用いただきたいと、「エコ定期預金キャンペーン」（平成20年10月～12月実施）にかかる寄付金を岐阜県・愛知県両県の地球温暖化防止活動推進センターへ贈呈いたしました。

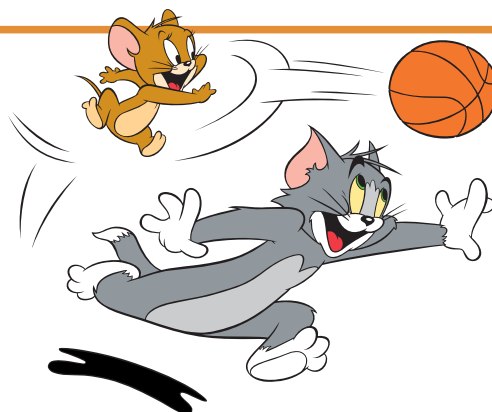
また、情報誌「NEWS あなたwithじゅうろく」にて、エコ活動の重要性についてのメッセージと寄付の実績を記事にし、ご来店のお客さまに配付しました。



社会貢献活動

企業市民の立場から、
幅広い社会貢献活動を通し、
地域社会の健全な発展に貢献。

企業もまた市民の一人であるという
企業市民の立場に立ち
積極的な社会貢献活動を展開しています。



卓球部の活躍

～地域の皆さまに愛されるチーム作りを目指して～

当行卓球部は昭和55年創部以来、皆さまの暖かいご支援のもと地道な努力を重ね、今では日本のトップチームとして認められるまでになりました。

平成24年に開催される「ぎふ清流国体」に向けてジュニア層の強化と普及活動を積極的に行っています。



当行所属スピードスケート選手の活躍

当行所属スピードスケート選手のうち、出島茂幸選手・名取英理選手の2名がバンクーバーオリンピックへの出場を果たしました。

「ぎふ清流国体」に向けてスピードスケート競技の普及活動と、スポーツ振興を通じた社会貢献に取り組んでいます。



「十六銀行地域社会貢献推進委員会」の活動

十六グループ会社役職員が一体となり、地域社会への積極的な貢献活動に取り組んでいます。平成20年4月に「十六銀行栗野グランドサッカー場」を整備し、毎年、11歳以下を対象とした「じゅうろくカップU-11サッカー大会」を開催しています。

このほかにも、「長良川を美しくしよう運動」等の清掃活動をはじめ、「集団献血」ならびに「地域のまつり」等々に参加しています。



公益財団法人 十六地域振興財団の活動

十六地域振興財団は、地域社会への貢献を目的として設立され、地域における産業振興、社会生活環境の整備、文化・スポーツ・国際化などの活動を助成により支援しております。平成21年度末までの助成累計は421件1億5,862万円となっております。

また十六銀行創立130周年を記念して奨学金制度を創設し、平成21年度では36名に対して、1,320万円の奨学金を支援しております。



シニアのための「くるるセミナー」 (岐阜大学・十六銀行産学連携プロジェクト)

当行は、岐阜大学と連携し、シニアのためのセミナーを開催しています。もっとも人生を充実させたい、これからも元気に暮らしたいと思われるアクティブなシニアの方々に、健康やパソコン、地元の歴史や身近な自然、音楽や文学など、楽しく参加していただけるセミナーを各種ご用意し、皆さまのシニアライフをサポートしています。

また、セミナーの参加者も平成13年の開講以来、延べ10,000人を超えるとともに、ここから自主的なサークルも多数生まれ、シニアの方々が楽しく元気に活動されています。



～小学生のための経済学習～「愛大・十六トレーディングチャレンジプログラム」の開催について

当行は、産学連携協定を締結している愛知大学と、平成21年7月5日に高山市において小学生を対象とした金融経済教育「トレーディングチャレンジプログラム」を開催しました。

このプログラムでは、児童が9つの「国」に見立てたチームに分かれて、それぞれの国情に合わせて支給される紙（資源）・道具（技術）・所持金を使い紙製品の生産・販売や預金・物々交換（交渉）などの経済活動を模した「トレーディングゲーム」を行いました。

参加児童には、「世の中に流れるモノやお金の価値」のほか、「主体性」・「コミュニケーション」・「協力」・「チャレンジ精神」の大切さも学んでいただくことができ、地域の将来を担う子どもたちの人材育成の一助とすることができました。

今後も継続的に開催することで地域貢献につなげていきたいと考えています。



～中部学院・十六産学連携～「かがく・さんすうアカデミー3」の開催について



当行は平成21年7月12日に中部学院大学と連携し、子ども向け体験イベントである「かがく・さんすうアカデミー3」を開催しました。

今年で3回目となるこのイベントは、地域の将来を担う子どもたちに、楽しく遊びながら科学的・数学的なものの見方に触れる場を提供して、その体験から子どもたちが科学への夢を抱くようになることを目的にしています。当日は同大学のキャンパスを会場として、理科の実験や算数遊びが体験できる20のブースを設置したほか、サイエンスショーや科学自由研究相談コーナーも開き、来場された約2,000人の親子連れに楽しんでいただきました。

JR岐阜駅北口駅前広場に時計塔を寄贈

平成21年9月26日、JR岐阜駅北口駅前広場の完成を祝う記念式典において、高さ8.5メートル・誤差がほとんど生じない（10万年に1秒程度）電波時計の時計塔を寄贈しました。これは、当行の創立130周年記念事業の一環として岐阜市に対して行ったものであります。JR岐阜駅を利用される機会がございましたら、是非ともご覧ください。



「岐阜県がん検診受診率向上に関する協定」を締結

当行は、平成22年1月22日、岐阜県と「岐阜県がん検診受診率向上に関する協定」を締結しました。

本協定には当行以外にも保険会社等数社が参加し、CSR活動の一環としてがん検診受診率の向上およびがんについての正しい知識の普及啓発を、互いに協力、連携しながら行っていきます。岐阜県民の健康増進に寄与する活動を通じて、地域社会の安定、発展に貢献していきます。



「プロムナードコンサート」の開催

地域の皆さまに、芸術・文化に触れていただく機会を提供することを目的として、平成21年12月24日に室内オーケストラ「テレマン室内オーケストラ」のほか、素敵なゲストをお迎えして長良川国際会議場で開催し、700組1,400名をご招待いたしました。

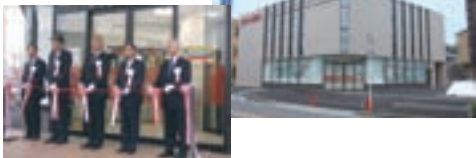


トピックス

半田支店の新設オープンについて

平成21年3月に11年ぶりに新設した「緑支店」(名古屋市緑区)に続き、愛知県下39番目のフルバンキング型店舗として、7月6日に「半田支店」(半田市)を新設オープンいたしました。

店内は、視覚障害者対応ATM、身障者対応トイレ、腰掛け付き記帳台を配置するなど、高齢者の方や身障者の方にやさしい店舗となっています。



あかなべ支店の新築・移転オープンについて

平成21年4月13日、あかなべ支店と中央市場支店を統合し、あかなべ支店を新築移転いたしました。

店舗は、外装をタイル貼、西面に日差しを遮るために大型庇(ひさし)と水平ルーバーを設けて空調負荷を軽減し、CO₂発生の抑制などエコな取組みを実施しています。



恵那支店の新築・移転オープンについて

平成21年11月9日、恵那支店と南恵那支店を統合し、恵那支店を新築移転いたしました。

新しい恵那支店では、「総合案内窓口」を設置し、また「ロビー現金入金機」を導入することにより、ご来店いただくお客さまの利便性向上に努めています。

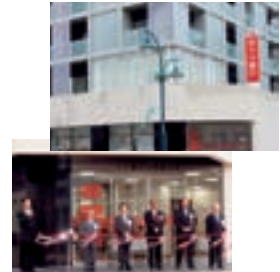
環境面では、店舗の外壁面に美濃焼クールアイランドタイルを使用することにより、ヒートアイランド現象の抑制をはかるなどしております。



大曽根支店の移転オープンについて

平成22年3月8日に、大曽根支店が移転オープンいたしました。ターミナル駅である大曽根駅近くに移転し、利便性が大変向上しました。

また、店内には、ローカウンターに間仕切りによって独立性を持たせた相談スペースを4つ確保しており、ゆったりとローンや資産運用などをご相談いただけます。



女性CS向上ユニット「JUICES」の発足

女性がCS向上を先導していくために、20~50歳代の女性12名にて女性CS向上ユニット「JUICES(ジュース)」を発足しました。

「JU」は【十六】、「I」は【愛】を意味し、「CS」「ES」の充実をはかり、また、「ジュース」という言葉から、さまざまな年代の女性が瑞々しく、活発に活動するイメージを込めています。

女性の視点で、「接客への気配り」「待ち時間対策」などに対する具体的な解決策を見出すことに努めてまいります。



新しい広告について

当行のブランドイメージの向上を目指し、平成21年10月1日から新しい企業広告をスタートしました。新キャッチコピー「あなたwithじゅうろく」は、当行がいつもお客さまの身近な存在であり、夢の実現をお手伝いしていくパートナーでありたいという想いを込めて制作しました。



法人の皆さまへ

多彩かつ先進的な法人向け商品・サービスを通し、企業活動を力強くサポート。

資金の調達から運用、事務の合理化、さらに起業支援や海外での取引、経営コンサルタントまで、お客さまが必要とされるさまざまなサポートを行います。



★ 各種業務

<p>調達業務</p>	<p>地元企業や自営業の皆さまのご繁栄のために、手形割引・手形貸付・当座貸越・証書貸付などの一般のご融資のほか、じゅうろく中小企業応援ローン・農業応援資金じゅうろくアグリサポート・ドクターズファンドなど事業に関するローン、各種制度融資・代理保証業務などの商品・サービスを幅広く取り揃え、多様な資金ニーズに積極的にお応えしています。</p> <p>また、円滑な資金調達を期待する地元企業の需要に積極的にお応えすることにより、地域経済の発展にも寄与しています。</p>
<p>運用業務</p>	<p>ご利用の目的や金額、期間に応じた預金商品を取り揃え、お客さまのニーズにお応えしています。</p> <p>「スーパー定期」や預入金額1,000万円以上の「大口定期預金」のほか、「譲渡性預金(NCD)」をご用意しています。その他、各種通貨による外貨預金などをご用意しており、お客さまのニーズに合わせた効率的なご利用が可能です。</p>
<p>経営相談・ 経営サポート業務</p>	<p>事業承継・資産承継や不動産有効活用などの各種ご提案、株式公開、社債受託や地域開発のご支援、あるいは経営改善などのニーズに対応した各種の相談業務を展開しています。</p> <p>また、為替リスク・金利リスク対策、ベンチャー企業の支援やM&A、ビジネスマッチング、さらには人事制度に関するコンサルティングなど、お取引先のご繁栄、地域の発展のため、多様化するさまざまなニーズにお応えしています。</p>
<p>医業・介護 経営支援業務</p>	<p>医院開業・介護施設開設・医療法人設立・医業承継などのニーズにお応えし、専門のスタッフと独自のシステムでサポートしています。</p> <p>特に、医院開業については、「病医院開業シミュレーション」を作成し、診療圏における予想外来患者数や開業後の収支状況を具体化した検討資料をご提供し、独立開業のバックアップをしています。その他、医業・介護経営に関する情報提供から資金相談・ご融資まで、一貫してお手伝いしています。</p>
<p>経理事務合理化 サポート業務</p>	<p>会社や事務所にいながら振込・口座情報照会などがご利用いただける「EBサービス」のほか、「残高・入出金明細の照会」「振替・振込」「総合振込・給与振込」といった取引をご利用いただける「じゅうろく法人インターネットバンキングサービス」などをご用意しています。また、マルチペイメントネットワークサービス（通称：ペイジー）による電子納付（税金・各種料金の払込み）サービスなど各種機能サービスを取り揃え、お客さまの利便性向上と事務合理化のお手伝いをしています。</p>
<p>信託代理店業務</p>	<p>三菱UFJ信託銀行との信託代理店契約により、信託代理店業務の取扱いをしています。信託銀行独自の専門性とノウハウを活かし、さまざまなご要望に幅広くお応えします。</p>
<p>海外取引業務</p>	<p>お客さまの海外送金・輸出入決済等の外国為替業務のほか、海外での会社設立・投資相談等海外ビジネスについて幅広いお手伝いをしています。</p> <p>特にアジア地域については、香港・上海の駐在員事務所のほか、業務提携先を活用することにより、お客さまの多様化するニーズにお応えしています。</p>



法人向け商品・サービス

資金調達・運用、事務合理化の商品やサービスを幅広く取り揃えるとともに、各種コンサルティング業務を通して、多様化するお客さまのニーズにお応えし、事業活動全般を力強くサポートします。

【ビジネスステージ】

主な商品・サービス・業務

資金調達

<一般のご融資>

- 手形割引
- 手形貸付
- 当座貸越
- 証書貸付

<代理・保証業務>

- 代理貸付
- 各種保証

<事業に関するローン>

- じゅうろく中小企業応援ローン
- じゅうろくアグリサポート
- スペシャルローン
- シンジケートローン
- ドクターズファンド

<国際・証券業務>

- デリバティブ取引
- 社債受託

<制度融資>

- 信用保証協会保証付融資
- 各種制度融資

資金運用

<ご預金>

- スーパー定期
- 大口定期預金
- 譲渡性預金
- 仕組預金

<国際・証券業務>

- 外貨預金
- 特約付き外貨預金

経営相談・
経営サポート

- ベンチャー支援
NOBUNAGA21
- 株式公開支援
- 経営コンサルティング
- M&A支援
中部金融M&Aネットワーク
- 事業承継対策

- 確定拠出年金
- 産官学連携サポート
- 介護・医業経営支援
- 地域開発支援
- 不動産有効活用支援
- 排出権信託受益権
顧客紹介業務

- 三行ビジネス商談会
- ビジネスマッチング
- じゅうろくビジネスクラブ
- 為替リスク・金利リスク対策

経理事務
合理化

<機能サービス>

- ターゲットバランス
- 自動会計サービス
- 地方税納入サービス
- 取立手形管理サービス
- 振込照合サービス「J-キャッチ」
- 一括決済システム

<EBサービス>

- インターネットバンキングサービス
(ペイジー対応)
- パソコンサービス「タスカソフト」
- アンサーサービス
- データ伝送サービス
- 資金集中管理システム

<保管サービス>

- 夜間金庫
- 集配金サービス

信託代理店

- 年金信託
- 証券信託
- 動産信託
- 公益信託
- 証券代行

海外取引

- 海外送金
- 貿易取引
- 海外への進出支援・投資相談

ひめいさく経営戦略

平成21年度
業績ハイライト

地域経済・地域社会への貢献
CSRの取り組み

営業のご案内

十六銀行の概要

じゅうろく中小企業応援ローン

長年お取引をいただいている岐阜県内の中小事業者に対して、独自の取組みで応える保証会社（オリックス）保証付融資商品です。

中小事業者の円滑な資金繰りと事業継続を応援するため、運転資金で返済期間最長7年の取扱いを可能とし、また、一定の条件を満たせば返済途中での借換えも行うことができる仕組みとすることにより、約定返済負担を極力抑える設計としています。



農業応援資金「じゅうろくアグリサポート」

日本政策金融公庫・農林水産事業と提携した、農業（畜産・養蚕を含む）者向け融資商品です。融資金額は6,250万円まで、原則担保は不要で、融資期間は最長7年、返済条件は3か月毎または6か月毎の元金均等返済で、生産性向上を目指す農業者の方々にご利用いただきやすい商品性となっております。当行は法人営業部地域開発グループ内に農業ビジネスの専門担当者を設置し、同分野のお客さまに積極的なサポート活動を行っています。



じゅうろくドクターズファンド

この商品は、都心部で増加しているビルイン開業（賃貸ビルへ入居し開業）をお考えの医業開業者を対象とした原則無担保・無保証人扱いの商品です。

当行にて開業計画をヒアリングし、開業後の収支を予測した「病医院開業シミュレーション」を作成いたします。シミュレーション作成後、当行所定の審査を行い、2～3日で速やかに回答します。

金額は、1,000万円以上5,000万円（歯科医師は3,000万円）以内、期間は最長15年までにてお借入れが可能です。



確定拠出年金

税制適格退職年金制度を採用している企業は平成14年4月施行の確定給付企業年金法により、平成24年3月末までに廃止又は他の制度へ移行する必要があります。これら退職金・年金制度についてお悩みの法人のお客さまを対象に、現行制度の分析を実施します。この分析結果から現行制度の課題を提示し、企業・従業員双方にとって最適な、確定拠出年金を含めた新しい制度を構築・導入するためのコンサルティングを実施します。



ビジネスマッチングサービス

「ビジネスマッチングサービス」では、多くのお客さまが経営課題として抱えるマーケティング、販路・市場開拓などのビジネスニーズに対し、当行の情報ネットワークを活用した真に質の高いソリューションの提供を通じて、お客さまの新たな収益機会の創出や継続的な発展をサポートしています。

じゅうろくビジネスクラブ「J-ソリューションスクエア」

じゅうろくビジネスクラブ「J-ソリューションスクエア」は、インターネットを利用した法人向けの会員制経営支援総合サービスです。インターネットが持つ双方向性や即時性といった利点を活用し、企業経営に役立つ情報をお届けします。

サイトを通じて経済の最新ニュースを提供するほか、マーケティング調査など幅広いサービスを手掛けます。経営や財務に関する相談などもネットで受け付けます。全国規模での商談もネット上で可能となります。ネットを活用することで、サービスのご提供は24時間365日可能であり、「銀行との相談窓口がいつでも開いている」という、お客さまとの全く新しい接点となります。



じゅうろく法人インターネットバンキングサービス

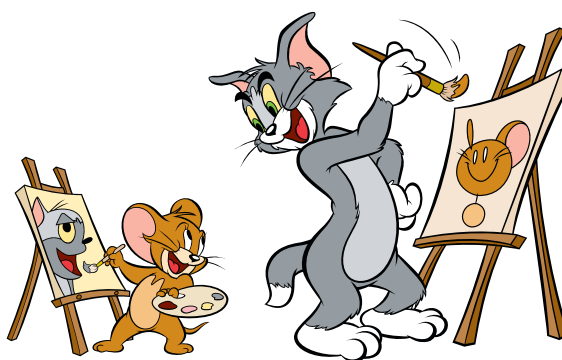
経理事務の合理化・省力化をはかる「じゅうろく法人インターネットバンキングサービス」では、専用端末機や専用ソフトを購入することなく、インターネットに接続されたパソコンで「残高・入出金明細の照会」「振替・振込」「総合振込・給与振込」といった銀行取引をご利用いただけます。また、税金や各種料金の電子納付（通称：ペイジー）にも対応しています。なお、このサービスでは、安心してご利用いただけるよう、「SSL暗号化通信」により、インターネット上での情報漏洩やデータの改ざんの防止をはかっています。



個人の皆さまへ

人生の節目における、
頼りになるパートナーとして。

ご就職やご結婚、ご出産、住宅購入、
そして老後の生活設計や資金プランま
で、ライフステージに応じた商品とサ
ービスの提供に努めます。



★ 個人向け商品・サービス

当行ではお客様のライフスタイルに合わせた資金計画にお応えするため、魅力ある商品・サービスの提供に努めています。信頼できる金融のパートナーとして、一層お役に立てるよう心掛けてまいります。

【ライフステージ】	運用商品	ローン商品	その他・サービス
就職	<ul style="list-style-type: none"> ● 総合口座 ● 一般財形預金 	<ul style="list-style-type: none"> ● カードローン「Qローン」 ● かんたんフリーローン かんたんマイカーローン ● エコローン 「マイカーエコプラン」 	<ul style="list-style-type: none"> ● 給与振込 ● じゅうろくポイントサービス 「J-Pointスタイル」 ● インターネットバンキングサービス 「J-ダイレクト」 ● 十六DCカード・十六JCBカード
結婚・出産	<ul style="list-style-type: none"> ● 貯蓄預金「リザーブ」 ● 投信積立「J-プラン」 		<ul style="list-style-type: none"> ● 公共料金自動支払
資産形成	<ul style="list-style-type: none"> ● スーパー定期 ● 投資信託 ● 外貨預金 ● 公共債 ● 個人年金保険 ● 平準払終身保険 ● 確定拠出年金 ● 財形年金預金 		<ul style="list-style-type: none"> ● 医療保険・がん保険
教育・マイホーム	<ul style="list-style-type: none"> ● 財形住宅預金 	<ul style="list-style-type: none"> ● 住宅ローン ● 機構提携型住宅ローン 「フラット35」 ● エコローン 「住宅エコプラン」 ● かんたんリフォームローン ● かんたん教育ローン 	<ul style="list-style-type: none"> ● 火災保険 ● 債務返済支援保険 ● ローンサービスセンター ● 「住まいづくり友の会」
退職・シニアライフ	<ul style="list-style-type: none"> ● 大口定期預金 ● ニューシルバー定期 ● 投資信託 ● 外貨預金 ● 公共債 ● 個人年金保険 ● 一時払終身保険 ● 金融商品仲介 	<ul style="list-style-type: none"> ● アパートローン 	<ul style="list-style-type: none"> ● 年金振込 ● 年金相談会 ● くるるセミナー ● 貸金庫

★ 資産運用

投資信託

投資信託は、投資家が少しずつ投資したお金を、運用の専門家（プロ）が分散投資・運用し、利益を投資家に配分する金融商品です。

お客様の資産形成、ライフプランのお手伝いをするための各種投資信託を取り扱っています。

充実したラインアップとコンサルティングで、お客様のお考えに応じた商品をご提案させていただいておりますので、最寄の投資信託販売窓口にてご相談ください。

保険窓口販売

金融商品のワンストップショッピングニーズに対応し、「住宅ローン関連の長期火災保険」「海外旅行保険」「個人年金保険」「終身保険」「医療保険・がん保険」ならびに経営者向けの生命保険を取り扱っています。「住宅ローン関連の長期火災保険」においては、当行の住宅ローンをご利用される方に長期の火災保険の販売を行っています。

「海外旅行保険」においては、当行のホームページよりいつでも簡単にお申し込みいただけます。

「個人年金保険」においては、契約時の予定利率に基づいて将来受け取る年金額が決まる「定額年金保険」や、運用実績に応じて受け取る年金額が増減する「変額年金保険」をご用意しています。

一生涯の死亡保障により、万一の場合のご家族への備えを準備する「終身保険」も取り扱っています。

また、病気やケガの不安に対する備えにお応えできるよう、「医療保険・がん保険」を取り扱っています。

普通預金版「決済用預金」

平成17年4月のペイオフ解禁拡大後、①無利息であること②要求払いであること③決済サービスを提供できること、の3条件を満たす預金については「決済用預金」として全額保護の対象となっています。普通預金については、有利息商品であるため3条件を満たしていませんが、全額保護の預金商品に対するお客様のニーズに応えるため、平成17年1月から普通預金版「決済用預金」を提供しています。

外貨預金

日本円だけでなく外貨での運用をお考えの方や為替リスクを伴うものの高い利回りを積極的に追求する方を対象に外貨預金をご用意しています。

取扱通貨は米ドル・ユーロ・豪ドルの3種類があり、外貨普通預金や外貨定期預金などの商品を取り揃えています。

債券窓口販売

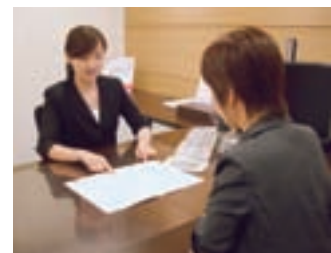
利付国債をはじめ、個人向け国債など、各種債券の窓口販売を行っています。また、少しでも高い利回り確保すると同時に、安全性の高い資産運用手段として活用いただけるよう、債券口座管理手数料を無料としています。

確定拠出年金

老後資産形成に関するニーズに対応するため、確定拠出年金運営管理機関として厚生労働省の登録（登録番号「104」）を受け、確定拠出年金「個人型」と「企業型」のどちらにも対応できるよう体制を整備しています。

金融商品仲介業務

お客様の資産運用相談ニーズにお応えし、利便性の向上と金融サービス機能の拡充をはかるため、平成21年1月に取扱拠点および取扱商品の拡充を行いました。金融商品仲介業務では証券口座等の開設、また付随する業務として「株券預り」「コールセンター・ホームトレードによる証券売買」「外国債・仕組み債の売買」を取り扱っています。



★ ATMネットワーク

十六銀行のATM

378店舗・615台（平成22年7月12日現在）のATMを岐阜県・愛知県等に設置しています。年中無休でご利用いただけるのはもちろんのこと、ゴールデンウィークや年始を除き、すべてのサービスを原則21時まで提供しています。



※じゅうろくポイントサービス「J-Pointスタイル」のステージがシルバー・Jゴールド・Jプラチナのお客さま・じゅうろくICキャッシュカードをご利用のお客さまは右記ご利用手数料がいつでも無料となります。

コンビニATM「セブン銀行」「イーネット」

セブン銀行・イーネットとの提携により、セブンイレブン・ファミリーマート・ミニストップ等のコンビニエンスストア等に設置された全国25,263台（平成22年6月末現在）のコンビニATMで、最大24時間365日、「お引出し」「お預入れ」「残高照会」をご利用いただけます。

※じゅうろくポイントサービス「J-Pointスタイル」のステージがシルバー・Jゴールド・Jプラチナのお客さまは右記ご利用手数料がいつでも無料となります。

※セブン銀行ATMでは、じゅうろくICキャッシュカードご利用時の右記ご利用手数料がいつでも無料となります。

※イーネットATMでは、じゅうろくICキャッシュカードはご利用いただけません。

〈ご利用可能店舗はこのマークが目印です〉



提携金融機関のATM（ATM相互無料開放）

三菱東京UFJ・岐阜・名古屋・愛知・中京・百五銀行、岐阜・大垣・高山・東濃・関・八幡・西濃信用金庫、岐阜商工・飛騨・益田信用組合のATMを、他行利用手数料「無料」でご利用いただけます。

〈提携金融機関のATMでのサービス内容〉

ATM相互無料開放の提携金融機関	お引出し	お振込み	お預入れ	残高照会
岐阜・名古屋・愛知・百五銀行	○	○	○	○
中京銀行、岐阜・大垣・高山・東濃・関・八幡・西濃信用金庫、岐阜商工・飛騨・益田信用組合	○	○	—	○
三菱東京UFJ銀行	○	●	—	○

※ご利用の時間帯によっては、各金融機関所定の時間外手数料が必要となります。

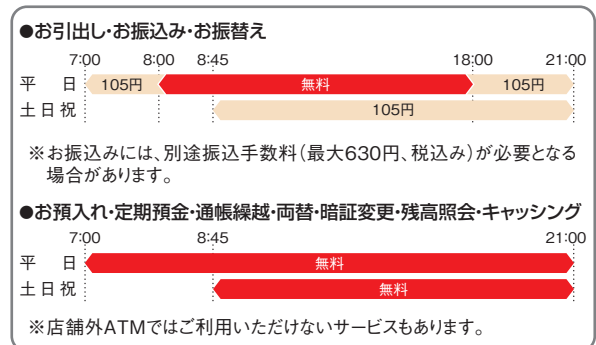
※○印は他行利用手数料「無料」でご利用いただけます。

※●印は他行利用手数料が必要となります。

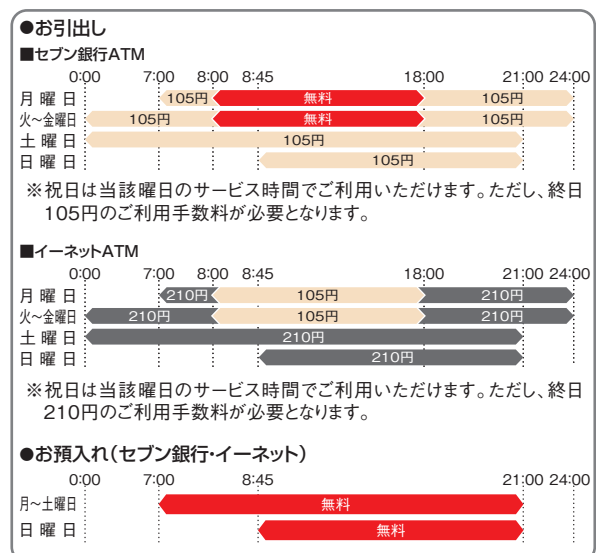
※—印はご利用いただけません。

※一部の提携金融機関ではじゅうろくICキャッシュカードがご利用いただけません。

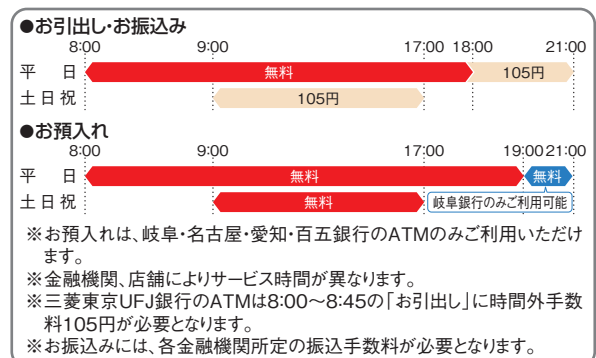
★ サービス時間・ご利用手数料（1件あたり/税込）



★ サービス時間・ご利用手数料（1件あたり/税込）



★ サービス時間・ご利用手数料（1件あたり/税込）



ゆうちょ銀行のATM

ゆうちょ銀行との提携により、全国約26,000台のゆうちょ銀行のATMで「お引出し」「お預入れ」「残高照会」をご利用いただけます。

サービス時間・ご利用手数料（1件あたり/税込み）

●お引出し・お預入れ	
平日	8:00 - 8:45: 210円 8:45 - 9:00: 105円 17:00 - 18:00: 210円 18:00 - 21:00: 210円
土日祝	210円

※店舗によりサービス時間が異なります。

インターネットバンキングサービス

インターネットバンキングサービス「J-ダイレクト」

パソコンや携帯電話などから「残高照会」「取引明細照会」「お振込み」「お振替え」「税金・各種料金払込（通称：ペイジー）」などのサービスがご利用いただける便利なサービスです。

じゅうろくポイントサービス「J-Pointスタイル」

「J-Pointスタイル」はお客様の給料振込・年金受取・公共料金の自動引き落とし・住宅ローンなどのお取引項目の点数と預金・投資信託などのお取引残高にてステージを決定し、各ステージに応じてさまざまな特典を提供するサービスです。平成22年2月1日に従来のポイントサービス（J-Point）を「J-Pointスタイル」としてリニューアルするとともに、これまでの「ATMご利用手数料無料」や「貸金庫使用料の割引」、「ご優待券プレゼント」の特典に、新たな特典として「J-マイレージポイントプレゼント」を平成22年3月1日より追加しました。

「J-マイレージポイントプレゼント」では、お客様のステージに応じて毎月ポイント（J-マイレージポイント）が自動付与されるほか、キャンペーン商品のお取引などでもポイントが付与され、たまったポイントは当行が提携する企業10社のポイント（マイル）や商品・ギフトカード等に交換いただけます。



有名ホテル・旅館のご優待券をプレゼント！

「J-Pointスタイル」では、ステージJプラチナ（お取引項目50点以上、お取引残高1,000万円以上）のお客様への特典として、有名ホテル・旅館をそれぞれご利用いただけるご優待券（お1人様1泊朝食付無料宿泊券）をプレゼントしています。平成22年4月より、従来の岐阜・三重・滋賀県の11施設に、奈良県の3施設を新たに追加、14施設をご利用いただけるようになりました。なお、本サービスは、株式会社百五銀行（三重県津市）、株式会社滋賀銀行（滋賀県大津市）、株式会社南都銀行（奈良県奈良市）、株式会社岐阜銀行（岐阜県岐阜市）との共同プロジェクトとして提供しています。



ローン

住宅ローン

マイホーム取得という夢の実現のお手伝いをするため、従来の変動金利型商品、双方向金利選択型商品（固定期間3年・5年・10年の3種類）に加え、借入当初から完済まで借入利率が変わらない全期間固定金利型の商品の取扱いなど、お客様のさまざまなニーズにお応えできる商品を提供しています。

無担保ローン

お客様のライフステージに応じて発生するお借入れニーズにお応えするため、お手続きの簡単な「かんたんマイカーローン」など各種目的別ローンをご用意しています。その他、電話・FAX・インターネット・メールオーダーのダイレクトチャネルで受付を行い、お借入れまで一度もご来店いただく必要のないカードローン「Qローン」を取り扱い、お客様のニーズである「迅速性」と「利便性」にお応えしています。



営業のご案内

ローンサービスセンター

岐阜県内に6ヶ所、愛知県内に12ヶ所のローンサービスセンターを設置し、住宅ローンを中心にお客さまのニーズに速やかに対応できる体制としております。(平成22年6月30日現在)

岐阜県内

	所在地	営業時間
岐阜ローンサービスセンター	岐阜市藪田東1丁目6-8 タカダガレリアビル2F (058)277-3916	月～金曜 9:00～17:00 土・日曜・祝日 10:00～17:00
各務原ローンサービスセンター	各務原市蘇原青雲町2丁目57 (058)371-7616	月～金曜 9:00～17:00 日曜のみ 10:00～17:00
大垣ローンサービスセンター	大垣市高屋町1丁目26 (0584)82-3516	月～金曜 9:00～17:00 日曜のみ 10:00～17:00
可児ローンサービスセンター	可児市下恵土2996 YHKビル2F (0574)61-2016	月～金曜 9:00～17:00 日曜のみ 10:00～17:00
多治見ローンサービスセンター	多治見市栄町1丁目24 (0572)24-7616	月～金曜 9:00～17:00 日曜のみ 10:00～17:00
高山ローンサービスセンター	高山市上岡本町3丁目478 (0577)35-1626	月～金曜 9:00～17:00 日曜のみ 10:00～17:00

愛知県内

	所在地	営業時間
名古屋ローンサービスセンター	名古屋市中区錦3丁目1-1 (052)961-9116	月～金曜 9:00～17:00 日曜のみ 10:00～17:00
名駅ローンサービスセンター	名古屋市中村区名駅3丁目28-12 (052)561-6016	月～金曜 9:00～17:00
緑ローンサービスセンター	名古屋市長区緑区鴻仏2丁目106 (052)879-6016	月～金曜 9:00～17:00 日曜のみ 10:00～17:00
藤が丘ローンサービスセンター	名古屋市長区藤が丘143 1号棟2F (052)773-6016	月～金曜 9:00～17:00 日曜のみ 10:00～17:00
平針ローンサービスセンター	名古屋市天白区平針2丁目1906 K・Mビル3F (052)800-3716	月～金曜 9:00～17:00 日曜のみ 10:00～17:00
一宮ローンサービスセンター	一宮市牛野通3丁目20-1 (0586)72-0016	月～金曜 9:00～17:00 日曜のみ 10:00～17:00
春日井ローンサービスセンター	春日井市鳥居松町4丁目68 シティ春日井2F (0568)84-9116	月～金曜 9:00～17:00 日曜のみ 10:00～17:00
豊田ローンサービスセンター	豊田市西町1丁目200 豊田総合館1F (0565)34-6016	月～金曜 9:00～17:00 日曜のみ 10:00～17:00
刈谷ローンサービスセンター	刈谷市八幡町7丁目31-1 (0566)26-0016	月～金曜 9:00～17:00 第1・3日曜のみ 10:00～17:00
半田ローンサービスセンター	半田市宮本町3丁目217-21 セントラルビル2F (0569)25-1016	月～金曜 9:00～17:00 第1・3日曜のみ 10:00～17:00
岡崎ローンサービスセンター	岡崎市柱町字上荒子8-3 N.S.ビル3F (0564)51-1670	月～金曜 9:00～17:00 日曜のみ 10:00～17:00
豊橋ローンサービスセンター	豊橋市駅前大通3丁目52-1 トヨハシセンタービル1F (0532)53-3616	月～金曜 9:00～17:00 第1・3日曜のみ 10:00～17:00

各種お問い合わせ先

キャッシュカードサービスに関するご連絡先

内容	電話番号	受付時間
各種キャッシュカードサービスに関するお問い合わせ	0120-69-5416	月曜日7:00～土曜日21:00 日曜日8:45～21:00
キャッシュカードを盗難・紛失された場合のご連絡	●携帯電話・PHS利用可	24時間365日

各種お問い合わせ先

内容	電話番号	受付時間
商品・サービス・キャンペーンに関するお問い合わせ	0120-50-8616	月曜日～金曜日9:00～19:00 土曜日・日曜日9:00～17:00 (祝日および12/31～1/3を除く)
中小企業のお客さまのご返済に関するご相談	●岐阜県・愛知県以外の地域から、 または携帯電話・PHSからは 0584-77-1605 (通話料有料)	月曜日～金曜日9:00～17:00(祝日および12/31～1/3を除く)
ローンに関するお問い合わせ		月曜日～金曜日9:00～17:00(祝日および12/31～1/3を除く)
年金に関するお問い合わせ		月曜日～金曜日9:00～17:00(祝日および12/31～1/3を除く)
インターネットバンキングに関するお問い合わせ		月曜日～金曜日9:00～17:00(祝日および12/31～1/3を除く)
外為インターネットバンキングに関するお問い合わせ (じゅうろく外為WEBサービス)	0120-16-5016	月曜日～金曜日9:00～17:00(祝日および12/31～1/3を除く)
資産運用に関するご相談・金融商品仲介に関するお問い合わせ	●携帯電話・PHS利用可 0120-438-016	月曜日～金曜日9:00～17:00(祝日および12/31～1/3を除く)
外国為替相場に関するお問い合わせ	0120-1616-92	24時間365日(自動音声)
当行へのご意見・ご要望 お客さま相談室	●岐阜県・愛知県以外の地域から、 または携帯電話・PHS利用不可 058-265-2111(代表) (通話料有料)	月曜日～金曜日9:00～17:00(祝日および12/31～1/3を除く)
金融円滑化ホットライン (中小企業および住宅ローンの金融円滑化に関するご意見・ご要望 等)	058-265-2155(通話料有料) ※通話中の場合 058-265-2111(代表)	月曜日～金曜日9:00～17:00(祝日および12/31～1/3を除く)
住宅ローンご返済相談窓口	058-266-2520(通話料有料) 058-262-0533(通話料有料)	月曜日～金曜日9:00～17:00(祝日および12/31～1/3を除く) 第2・第4日曜日9:00～17:00
住まいづくり友の会に関するお問い合わせ	0120-2039-16 ●携帯電話・PHSからは 058-266-2521 (通話料有料)	月曜日～金曜日9:00～17:00(祝日および12/31～1/3を除く)
NOBUNAGA21への入会申し込み、お問い合わせ	0120-0817-16 ●岐阜県・愛知県以外の地域から、 または携帯電話・PHSからは 058-266-2702 (通話料有料)	月曜日～金曜日9:00～17:00(祝日および12/31～1/3を除く)
J-マイレージポイントプレゼント事務局	0120-957-618 ●岐阜県・愛知県以外の地域から、 または携帯電話・PHSからは 058-266-9116(通話料有料)	月曜日～金曜日10:00～17:00(祝日および12/31～1/3を除く)

サービス

内容	電話番号	受付時間
ワールドマネーサービス(外貨両替予約サービス)	0120-50-8616 ●岐阜県・愛知県以外の地域から、 または携帯電話・PHSからは 0584-77-1605 (通話料有料)	月曜日～金曜日9:00～17:00(祝日および12/31～1/3を除く)
Q-LOAN(カードローン)のお申し込み	0120-316-919 ●携帯電話・PHS利用可	月曜日～金曜日8:00～21:00 土・日・祝日8:00～18:00 (12/31～1/3を除く)

振り込み詐欺救済法に関するお問い合わせ先

内容	電話番号	受付時間
振り込み詐欺救済法に関するお問い合わせ	0120-017316 ●携帯電話・PHS利用可	月曜日～金曜日9:00～17:00(祝日および12/31～1/3を除く)

★ 主な手数料一覧

❁ 内国為替手数料

種類			手数料		
振込手数料	窓口扱い	同一店内	3万円未満	105円	
			3万円以上	315円	
		本支店	3万円未満	315円	
			3万円以上	525円	
		他行	文書	3万円未満	630円
				3万円以上	840円
		電信	3万円未満	630円	
			3万円以上	840円	
	ATM扱い(※) (キャッシュカード)	同一店内	3万円未満	無料	
			3万円以上	無料	
		本支店	3万円未満	105円	
			3万円以上	210円	
		他行	3万円未満	315円	
			3万円以上	525円	
	ATM扱い (現金)	同一店内	3万円未満	105円	
			3万円以上	210円	
		本支店	3万円未満	105円	
			3万円以上	315円	
		他行	3万円未満	420円	
			3万円以上	630円	
EB・ 法人インターネットバンキング 扱い	同一店内	3万円未満	無料		
		3万円以上	無料		
	本支店	3万円未満	105円		
		3万円以上	210円		
インターネット・ モバイルバンキング 扱い	同一店内	3万円未満	無料		
		3万円以上	無料		
	本支店	3万円未満	105円		
		3万円以上	210円		
他行	3万円未満	210円			
	3万円以上	315円			
給与振込 手数料	EB扱いによるお振込	当行	無料		
		他行	105円		
	帳票扱いによるお振込	当行	無料		
		他行	210円		
送金手数料	本支店	420円			
	他行	630円			
代金取立 手数料	同地間	本支店	無料		
		他行	210円		
	隔地間	本支店	420円		
		他行	630円		
その他手数料	送金・振込の組戻料		630円		
	代金取立組戻料		1,050円		
	代金取立店頭呈示料 (実費が1,050円を超えるときは所要実費を申し受けます。)		1,050円		
	不渡手形返却料		1,050円		

※ご利用の時間帯によっては、時間外手数料105円が必要となる場合があります。

※他金融機関キャッシュカードのご利用に際しては、他行利用手数料105円が必要となる場合があります。

❁ 手形・小切手の発行手数料

種類		手数料	
手形・小切手帳	署名判登録手数料(1件につき)	5,250円	
	署名判登録変更手数料(1件につき)	2,100円	
	小切手帳交付 手数料(1冊につき)	署名判印刷あり	735円
		署名判印刷なし	630円
	手形帳交付 手数料(1冊につき)	署名判印刷あり	945円
		署名判印刷なし	840円
個人当座小切手帳(1冊につき)		315円	
自己宛小切手 発行手数料	1枚につき	525円	
マル専	取扱手数料	3,150円	
当座関係手数料	決済手数料(手形用紙1枚につき)	525円	

❁ 貸金庫サービス

種類	保護箱の容積	使用料(年間)	
		一般型	カード型
第1種	10,000cm ³ 未満	9,450円	9,450円
第2種	10,000cm ³ 以上15,000cm ³ 未満	11,340円	12,600円
第3種	15,000cm ³ 以上20,000cm ³ 未満	12,600円	13,860円
第4種	20,000cm ³ 以上28,000cm ³ 未満	15,120円	17,640円
第5種	28,000cm ³ 以上40,000cm ³ 未満	17,010円	21,420円

❁ 円貨両替(現金整理)手数料

持込枚数または持帰枚数 (紙幣、硬貨の合計) のうち、いずれが多い枚数	手数料	
	高額通貨から 低額通貨への両替	低額通貨から高額通貨への両替 同一金種間の両替 現金整理
1枚～49枚	無料	無料
50枚～500枚	210円	315円
501枚～1,000枚	420円	525円
1,001枚～2,000枚	630円	735円
2,001枚～	1,000枚毎に315円加算	1,000枚毎に315円加算

※同一金種間の新券両替、実質両替の出金も有料となります。
※現金整理の場合は、入金枚数(紙幣、硬貨の合計)となります。

❁ その他の手数料

種類	手数料		
カード再発行手数料	磁気カード1枚につき	1,050円	
	ICキャッシュカード1枚につき	1,050円	
	生体認証付ICキャッシュカード1枚につき	2,100円	
通帳・証書等 再発行手数料	通帳1冊または証書1枚につき	1,050円	
夜間金庫取扱手数料	基本料金(月額)	3,150円以上	
	入金帳代金1冊	4,200円	
残高証明書発行手数料	定期依頼分	210円	
	都度依頼分	420円	
	任意の用紙による依頼分	1,050円	
その他の証明書発行手数料		1,050円	
英文残高証明書発行手数料		1,050円	
地方税取扱手数料(※)	本支店	納付金額3万円未満	無料
		納付金額3万円以上	210円
	他行	納付金額3万円未満	420円
		納付金額3万円以上	630円

※当行が取扱金融機関に指定されている場合は無料です。
(平成22年6月30日現在)

十六銀行の概要

役員



取締役頭取
堀江博海



専務取締役
村瀬幸雄



常務取締役
河村富男



常務取締役
松浦陽司

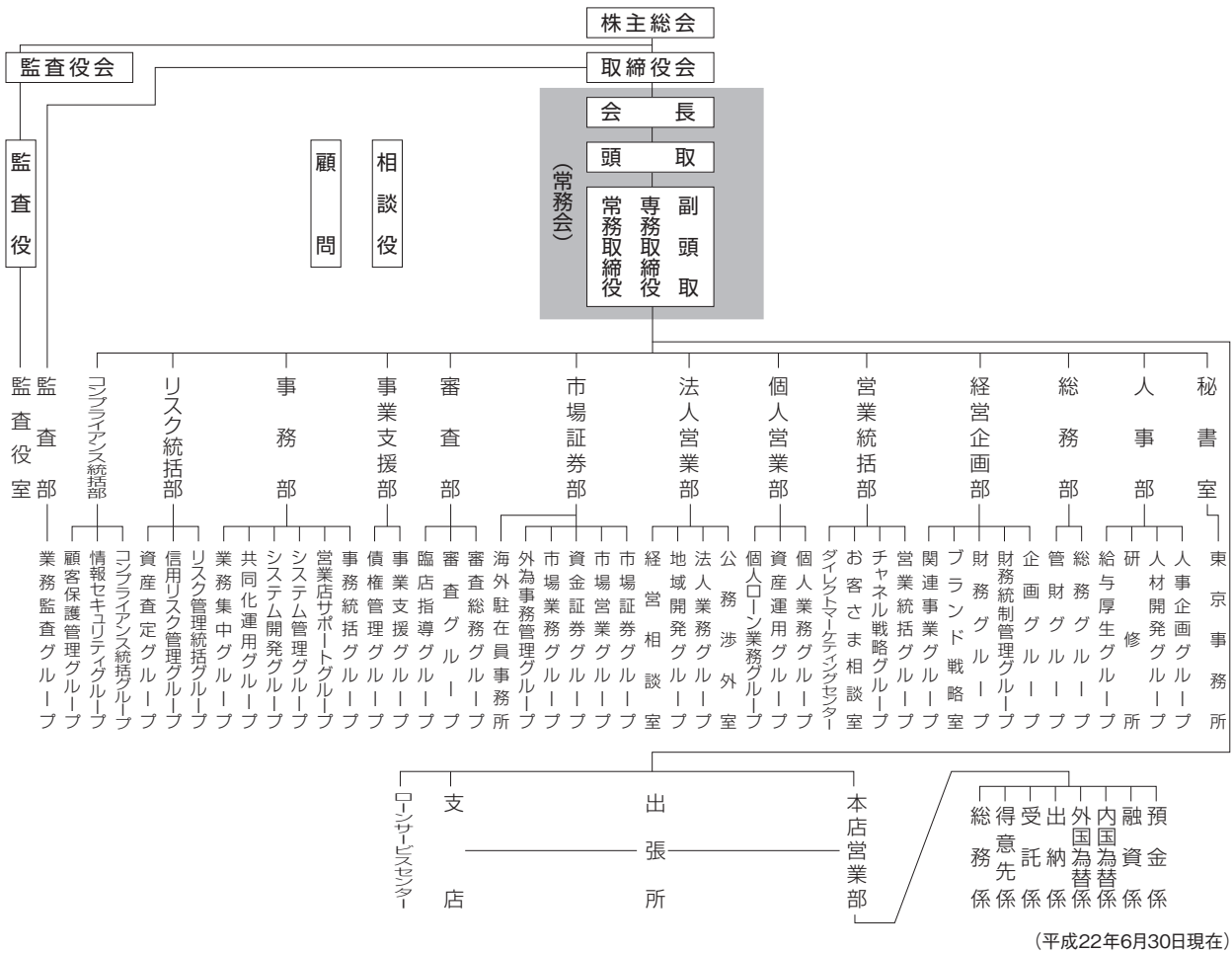


常務取締役
堀 聡郎

取締役本店営業部長	杉山 豊	取締役秘書役	太田 裕之
取締役大垣支店長	山田 英治	常勤監査役	岡本 邦孝
取締役名古屋支店長	池田 直樹	常勤監査役	河野 容明
取締役事務部長	馬淵 貴好	監査役	由良 久
取締役営業統括部長	三浦 文彦	監査役	熊崎 勝彦

(平成22年6月30日現在)

組織



従業員の状態

	平成18年3月期	平成19年3月期	平成20年3月期	平成21年3月期	平成22年3月期
人 員	2,668人	2,674人	2,775人	2,896人	2,972人
平均年齢	37才8か月	37才5か月	37才4か月	37才2か月	37才4か月
平均勤続年数	14年3か月	14年6か月	14年4か月	14年1か月	14年2か月
平均給与月額	390千円	398千円	398千円	382千円	375千円

(注) 1. 嘱託、臨時職員および海外の現地採用者は、上記人員には含まれておりません。
2. 平均給与月額は、期末月の時間外手当を含む平均給与月額であり、賞与は含んでおりません。

当行と関連のある会社 (連結対象子会社)

(平成22年6月30日現在)

会社名	所在地	業務内容	設立年月日	資本金 (百万円)	当行議決権比率 (%)	当行以外の子会社等 議決権比率 (%)
十六ビジネスサービス(株)	岐阜市中竹屋町34番地 (058) 266-2682	事務受託業務	昭和54年 1月16日	10	100.0	-
(株)十六ディーシーカード	岐阜市神田町7丁目12番地 (058) 263-1116	クレジットカード業務	昭和57年 8月13日	50	5.0	65.0
(株)十六ジェーシービー	岐阜市神田町7丁目12番地 (058) 265-3316	クレジットカード業務	平成 6年11月10日	50	5.0	65.0
十六リース(株)	岐阜市神田町7丁目12番地 (058) 262-3116	リース業務	昭和50年 3月11日	102	5.0	43.9
十六コンピュータサービス(株)	岐阜市神田町7丁目12番地 (058) 262-1116	コンピュータ関連業務	昭和60年 8月 1日	245	5.0	71.0
十六信用保証(株)	岐阜市神田町7丁目12番地 (058) 266-1616	信用保証業務	昭和54年 5月23日	50	3.0	40.0
十六キャピタル(株)	岐阜市神田町7丁目12番地 (058) 264-7716	投融資業務	昭和59年 4月27日	108	5.0	60.0

ひまわり、経営戦略

平成21年度
業績ハイライト

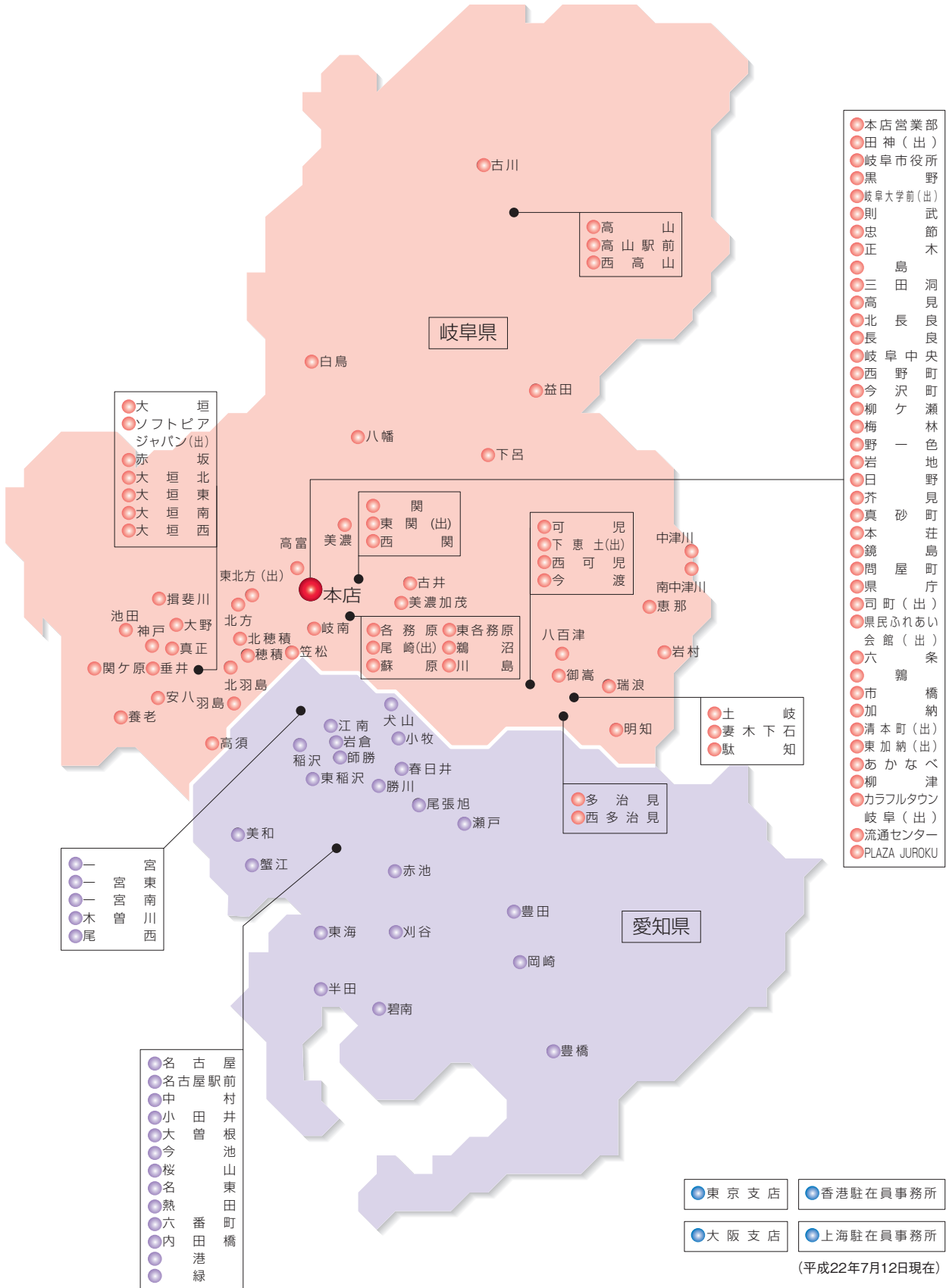
地域経済・地域社会への貢献
CSRの取り組み

営業のご案内

十六銀行の概要



店舗配置図



ひめいさく経営戦略

平成21年度
業績ハイライト

地域経済・地域社会への貢献
CSRの取り組み

営業のご案内

十六銀行の概要

十六銀行の概要

店舗一覧

★外国為替取扱店 ★外貨両替取扱店 ★住宅金融支援機構業務取扱店

岐阜県

岐阜地域

★★本店営業部	岐阜市神田町8丁目26	(058)265-2111
田神出張所	岐阜市入舟町2丁目6	(058)246-8016
★★岐阜市役所	岐阜市今沢町18(岐阜市役所本庁舎内)	(058)265-0016
★★黒野	岐阜市黒野7	(058)239-0511
★岐阜大学前出張所	岐阜市折立野寄315-3	(058)234-1616
★★則武	岐阜市則武中2丁目23-2	(058)232-1616
★★忠節	岐阜市早田大通2丁目26	(058)231-1616
★★正木	岐阜市正木中1丁目2-1	(058)294-5516
★★島	岐阜市北島4丁目5-14	(058)233-2216
★★三田洞	岐阜市三田洞910-1	(058)237-5616
★★高見	岐阜市八代1丁目1-18	(058)294-0016
★★北長良	岐阜市上土居1丁目3-8	(058)295-1616
★★長良	岐阜市長良福光1643-5	(058)232-1611
★★岐阜中央	岐阜市矢島町1丁目15-1	(058)264-0016
★★西野町	岐阜市千石町2丁目3	(058)263-1104
★★今沢町	岐阜市今沢町8-2	(058)262-4151
★★柳ヶ瀬	岐阜市神田町3丁目10-2	(058)265-2521
★★梅林	岐阜市金園町8丁目223-5	(058)246-2121
★★野一色	岐阜市野一色3丁目12-23	(058)246-1600
★★岩地	岐阜市岩地1丁目9-16	(058)247-5316
★★日野	岐阜市日野東8丁目14-9	(058)246-0016
★★芥見	岐阜市芥見南山2丁目1-3	(058)241-1600
★★真砂町	岐阜市真砂町10丁目12	(058)252-1561
★★本荘	岐阜市鹿島町6丁目10	(058)251-1616
★★鏡島	岐阜市鏡島精華3丁目5-10	(058)253-7116
★★問屋町	岐阜市長住町5丁目8	(058)262-2111
★★県庁	岐阜市数田南2丁目1-1(岐阜県庁舎内)	(058)272-0261
司町出張所	岐阜市司町1(岐阜総合庁舎内)	(058)265-0116
★県民ふれあい 会館出張所	岐阜市数田南5丁目14-53	(058)275-5316
★★六条	岐阜市六条南2丁目17-10	(058)273-1716
★★鶉	岐阜市中鶉6丁目33-1	(058)276-2116
★★市橋	岐阜市市橋3丁目12-14	(058)273-3516
★★加納	岐阜市加納栄町通3丁目23	(058)272-2181
清本町出張所	岐阜市清上沼724-2	(058)276-0216
東加納出張所	岐阜市竜田町9丁目2-6	(058)272-0621
★★あかなべ	岐阜市茜部本郷1丁目16	(058)272-3811
★★柳津	岐阜市柳津町本郷4丁目1-1	(058)388-1661
★カラフルタウン 岐阜出張所	岐阜市柳津町丸野3丁目3-6	(058)388-5216
★★流通センター	岐阜市柳津町流通センター1丁目14-1	(058)279-3016
★JUROKU	岐阜市橋本町1丁目10-1	(058)264-2516
★★高富	山県市高富1272-2	(0581)22-1616
★★北方	本巣郡北方町北方1488	(058)324-1116
東北方出張所	本巣郡北方町朝日町1丁目90	(058)324-1016
★★真正	本巣市政田1602-4	(058)324-8316
★★穂積	瑞穂市別府1127-1	(058)326-6116

★★北穂積	瑞穂市馬場上光町2丁目20	(058)327-6616
★★岐南	羽島郡岐南町上印食5丁目39	(058)245-1171
★★笠松	羽島郡笠松町下本町13	(058)387-2116
★★羽島	羽島市竹鼻町上鍋屋町3064	(058)391-3116
★★北羽島	羽島市小熊町島2丁目20	(058)392-1516
★★各務原	各務原市那加東那加町1	(058)383-1600
尾崎出張所	各務原市尾崎西町5丁目8(尾崎団地内)	(058)389-1216
★★蘇原	各務原市蘇原青雲町5丁目76-2	(058)389-1016
★★東各務原	各務原市鷺沼各務原町3丁目257	(058)370-5616
★★鷺沼	各務原市鷺沼東町6丁目140	(058)384-1285
★★川島	各務原市川島松原町462-1	(0586)89-4616

西濃地域

★★大垣	大垣市高屋町1丁目26	(0584)78-2161
★ソフトピアジャパン 出張所	大垣市加賀野4丁目1-7	(0584)75-6416
★★赤坂	大垣市赤坂町294-1	(0584)71-0816
★★大垣北	大垣市領家町2丁目12	(0584)73-0016
★★大垣東	大垣市安井町4丁目8-1	(0584)75-0016
★★大垣南	大垣市島里1丁目32-2	(0584)89-5616
★★大垣西	大垣市静里町847	(0584)92-1216
★★神戸	安八郡神戸町川西50-1	(0584)27-1916
★★安八	安八郡安八町東結1087-1	(0584)62-3616
★★高須	海津市海津町馬目360-1	(0584)53-2916
★★垂井	不破郡垂井町表佐149-1	(0584)22-1116
★★関ヶ原	不破郡関ヶ原町関ヶ原2083-2	(0584)43-1116
★★養老	養老郡養老町押越414-1	(0584)34-1016
★★池田	揖斐郡池田町池野388-1	(0585)45-8016
★★揖斐川	揖斐郡揖斐川町三輪622	(0585)22-1216
★★大野	揖斐郡大野町黒野650-2	(0585)32-1516

中濃地域

★★関	関市東貸上51-1	(0575)22-2016
★東関出張所	関市弥生町2丁目2-26	(0575)23-7816
★★西関	関市緑ヶ丘2丁目5-35	(0575)24-1600
★★美濃	美濃市1911-2	(0575)33-1816
★★八幡	郡上市八幡町島谷今町1128-1	(0575)65-2131
★★白鳥	郡上市白鳥町白鳥28-47	(0575)82-2516
★★美濃加茂	美濃加茂市太田町後田1751-4	(0574)26-0161
★★古井	美濃加茂市森山町4丁目4-5	(0574)25-4116
★★可児	可児市広見644-8	(0574)62-1016
下恵土出張所	可児市下恵土6082-1	(0574)63-2816
★★西可児	可児市帷子新町2丁目96	(0574)65-6016
★★今渡	可児市今渡大門先1869-1	(0574)63-1116
★★御嵩	可児郡御嵩町御嵩1424-7	(0574)67-1161
★★八百津	加茂郡八百津町八百津3890-1	(0574)43-1161

(平成22年7月12日現在)

東濃地域

★★多	治見	多治見市栄町1丁目24	(0572)22-1301
★★西	多治見	多治見市若松町2丁目32-1	(0572)24-1516
★★土	岐	土岐市土岐津町土岐口2176-1	(0572)55-2161
★★妻	木下石	土岐市下石町956-3	(0572)57-6116
★★駄	知	土岐市駄知町2136-1	(0572)59-8116
★★瑞	浪	瑞浪市北小田町2丁目137	(0572)68-3106
★★恵	那	恵那市長島町正家1丁目2-11	(0573)25-2161
★★明	知	恵那市明智町1859-1	(0573)54-2116
★★岩	村	恵那市岩村町1661-3	(0573)43-2161
★★中	津川	中津川市太田町2丁目5-1	(0573)65-3116
★★南	中津川	中津川市駒場459-7	(0573)65-6716

飛騨地域

★★高	山	高山市下三之町136	(0577)32-1600
★★高	山駅前	高山市花里町6丁目29	(0577)32-0025
★★西	高山	高山市上岡本町3丁目478	(0577)33-8116
★★古	川	飛騨市古川町式之町2-23	(0577)73-2611
★★益	田	下呂市萩原町萩原1283-2	(0576)52-1004
★★下	呂	下呂市森979-1	(0576)25-2001

愛知県

★★名	古屋	名古屋市中区錦3丁目1-1	(052)961-8111
★★名	古屋駅前	名古屋市中村区名駅3丁目28-12	(052)561-5431
★★中	村	名古屋市中村区豊国通1丁目12-1	(052)471-2116
★★小	田井	名古屋市区西八筋町275-1	(052)501-4716
★★大	曾根	名古屋市区北大曾根3丁目5-23	(052)911-6116
★★今	池	名古屋市区千種区今池1丁目8-1	(052)731-1546
★★桜	山	名古屋市区昭和区桜山町5丁目91	(052)851-9216
★★名	東	名古屋市区名東区引山2丁目602	(052)773-6216
★★熱	田	名古屋市区熱田区新尾頭3丁目1-1	(052)671-4116
★★六	番町	名古屋市区熱田区四番2丁目2-22	(052)652-6571
★★内	田橋	名古屋市区南区内田橋1丁目27-11	(052)691-6116
★★	港	名古屋市区港区油屋町2丁目33	(052)383-1116
★★	緑	名古屋市区緑区鴻仏目2丁目106	(052)876-1016
★★稻	沢	稲沢市区桜木2丁目7-18	(0587)21-6216
★★東	稻沢	稲沢市区奥田大沢町28-1	(0587)32-7716
★★美	和	あま市木田八反田32-1	(052)442-8116
★★蟹	江	海部郡蟹江町本町5丁目24-3	(0567)95-5116
★★一	宮	一宮市栄1丁目2-5	(0586)73-5116
★★一	宮東	一宮市南郷町5丁目20-3	(0586)72-4116
★★一	宮南	一宮市牛野通3丁目20-1	(0586)71-3216
★★木	曾川	一宮市木曾川町黒田高田45	(0586)86-2116
★★尾	西	一宮市三条エグロ32-1	(0586)62-3116
★★江	南	江南市古知野町桃源67	(0587)55-1116
★★犬	山	犬山市松本町4丁目1	(0568)62-8616
★★小	牧	小牧市中央1丁目267	(0568)72-5116

★★岩	倉	岩倉市旭町1丁目25	(0587)66-2016
★★師	勝	北名古屋市区熊之庄八幡49-4	(0568)25-3116
★★春	日井	春日井市六軒屋町東丘17-163	(0568)84-4416
★★勝	川	春日井市勝川新町2丁目142	(0568)34-3116
★★瀬	戸	瀬戸市銀杏木町90	(0561)83-1016
★★尾	張旭	尾張旭市三郷町中井田199	(0561)52-0016
★★赤	池	日進市赤池2丁目210	(052)804-1116
★★豊	田	豊田市西町3丁目16	(0565)31-0616
★★東	海	東海市富木島町伏見2丁目24-7	(052)604-3016
★★刈	谷	刈谷市東陽町3丁目20	(0566)21-1611
★★岡	崎	岡崎市康生通西1丁目22	(0564)22-1671
★★碧	南	碧南市松本町5	(0566)41-6616
★★半	田	半田市昭和町2丁目11	(0569)31-1516
★★豊	橋	豊橋市駅前大通3丁目52-1	(0532)55-2216

大阪

★大	阪	大阪市中央区本町2丁目3-8	(06)6264-1600
----	---	----------------	---------------

東京

★東	京	東京都中央区日本橋本町4丁目1-10	(03)3242-1661
----	---	--------------------	---------------

海外

香	港	Suite 3307,	(852)2526-5716
駐在員事務所		Two Exchange Square, 8 Connaught Place, Central, Hong Kong	
上	海	中華人民共和国上海市浦東新区	(86)21-6841-1600
駐在員事務所		陸家嘴環路1000号匯豐大廈18階	

仮想店舗

振込集中支店	岐阜市中竹屋町34	事務センター事務部内	(058)265-2116
イティエム総務支店	岐阜市矢島町1丁目15-1	電算センター事務部内	(058)266-7211
キューローン支店	岐阜市長住町3丁目5	共栄ビル内	(058)264-2016

店舗数

(平成22年7月12日現在)

岐阜県	106か店	うち出張所(12)	うち仮想店舗(3)
愛知県	39	(-)	(-)
大阪	1	(-)	(-)
東京	1	(-)	(-)
合計	147	(12)	(3)

十六銀行の概要

店舗外キャッシュコーナー一覧

岐阜県

愛知県

岐阜市

県民ふれあい会館
岐阜市役所本庁舎
岐阜市役所南庁舎
柳津地域振興事務所
岐阜県庁
岐阜大学
岐阜市立女子短期大学
岐阜県総合医療センター
岐阜市民病院
朝日大学歯学部附属村上記念病院
岐阜大学医学部附属病院
岐阜女子大学
岐阜聖徳学園大学
A C T I V E G
大岐阜ビル
岐阜シティ・タワー43
濃飛ビル
JR東海西岐阜駅
西友岐阜店
オーキッドパーク
西友改田店
自由書房鷺山店
カルコス本店
ピアゴ長良店
ピアゴ長良店
ホームセンターパロー正木店
マーサ21北館
岐阜高島屋
ジャスコシティ柳津店
イトーヨーカドー柳津店
Vタウン芥見店
パロー岩田店
パロー市橋店
パロー茜部南店
アピタ岐阜店
パロー領下店
河マルエイ本社
サンラリーグループ本社
田幸本
岐阜関大橋
早鷺
材木郷
本徹
岐阜競輪
藍神田
都田
本荘
城南加
芋中央市

岐阜県自動車会館

大垣市

大垣市役所
岐阜経済大学
大垣市民病院
昼飯ショッピングセンター
ピアゴ浅草店
アピタ
ロックシティ大垣
アル・プラザ鶴見
イオン大垣ショッピングセンター
アクアウォーク大垣
パロー赤坂店
パロー大垣南店
パロー大垣店
西濃運輸
荒室本町
中野町

高山市

高山市役所
飛騨総合庁舎
高山赤十字病院
高山グリーンホテル
モリー東山店
パロー高山店
アピタ飛騨高山店
グロブナータウン

多治見市

多治見市役所
東濃西部総合庁舎
岐阜県立多治見病院
ピアゴ多治見店
西友多治見店
パロー多治見南店
パロー多治見店
多治見インターモール
パロー根本店
本町オリベストリート
笠原町神戸

関市

関市役所
中部学院大学・中部学院大学短期大学部
サンサンシティマーゴ
ピアゴ関店
パロー関ひがし店
パロー関緑ヶ丘店
ベイシア関店
カイインダストリーズ前
関本町

中津川市

中津川市役所
中津川市民病院
スマイル中津川店
スマイル苗木店
アピタ中津川店
ホームセンターパロー中津川坂本店
三菱電機中津川製作所
落合

美濃市

美濃市役所
中濃総合庁舎
サビーショッピングセンター
大矢田

瑞浪市

瑞浪市役所
ピアゴ瑞浪店
パロー瑞浪中央店
瑞浪駅前
山田陶

羽島市

羽島市役所
羽島市民病院
JR東海岐阜羽島駅
カネスエ正木店
パロー羽島インター店
正木町曲利

恵那市

恵那市役所
恵那文化センター
恵那総合庁舎
フィットハウス恵那店
ピアゴ恵那店

美濃加茂市

美濃加茂市役所
可茂総合庁舎
パロー美濃加茂店
アピタ美濃加茂店
ソニーイーエムシーエス美濃加茂テック
加茂野町
美濃加茂本郷町

土岐市

土岐市役所
土岐市立総合病院
東三起屋
土岐プレミアム・アウトレット
パロー土岐店

泉岩畑町

各務原市

各務原市役所
テクノプラザ
アピタ各務原店
イオン各務原ショッピングセンター
鶴沼三ツ池町
カルコス各務原店
イトーヨーカ堂各務原店
ロックタウン各務原
ヤマワ鶴沼店
平和堂うぬま店
ハローフーズ鶴沼店
岐阜車体工業
航空自衛隊岐阜基地
川崎重工業岐阜工場

可児市

可児市役所
西友桜ヶ丘店
パティオ可児店
パロー広見店
パレマルシェ西可児店
パロー西可児店

山県市

美山

瑞穂市

朝日大
PLANT-6瑞穂店
古橋
本

飛騨市

飛騨市役所

本巣市

真正リオワールド
リバーサイドモールシンセイ
モレラ岐阜
自由書房糸貫店

郡上市

郡上総合庁舎
鷺見病院
八幡町五町

下呂市

下呂総合庁舎
岐阜県立下呂温泉病院
アピタ
パロー萩原店

(平成22年7月12日現在)

海津市

ヨシツヤ海津平田店
南濃

羽島郡

マックスバリュ岐南ショッピングセンター
松波総合病院
愛生病院

養老郡

イオンタウン養老

不破郡

ショッピングプラザアミ
関ヶ原町民体育館

安八郡

三菱マテリアル岐阜製作所
イオンタウン輪之内
安八町大明神

揖斐郡

平和堂大野店
メガマート池田店
池田町本郷

本巣郡

トミダヤ北方店
アピタ北方店

加茂郡

パジエロ製造
川辺町

可児郡

ラスパ御嵩店
パロー御嵩店

名古屋市

mozoワンダーシティ
ヨシツヤ名古屋名西店
JRセントラルタワーズ
ナディアパーク
あらたま
アピタ港店
ジャスコ名古屋みなと店
ダイエー名古屋東店

一宮市

名鉄奥町駅
大雄会病院
名鉄一宮駅
アピタ一宮店
アピタ木曾川店
イオンモール木曾川キリオ
ピアゴ尾西店

春日井市

ザ・モール春日井

春日井サテイト

犬山市

名鉄犬山駅
カネスエ五郎丸店

江南市

西友江南店

小牧市

清水屋小牧店
ジャスコ小牧店
西友味岡店
アピタ小牧店

稲沢市

アピタ稲沢店
リーフウォーク稲沢
トップモール稲沢

尾張旭市

イトーヨーカドー尾張旭店

岩倉市

ピアゴ八剣店

豊明市

フジパン豊明工場
笹徳印刷

あま市

篠田

丹羽郡

アピタ大口店
イオン扶桑ショッピングセンター

自動機器設置台数

現金自動
預入・支払機(ATM)

615台
うち店舗外(245台)

コンビニATM設置台数

(平成22年6月30日現在)

セブン銀行 ATM	全国	14,681台	岐阜県	82台	愛知県	645台
E-net ATM	全国	10,582台	岐阜県	175台	愛知県	701台
合計	全国	25,263台	岐阜県	257台	愛知県	1,346台

※設置場所の詳細は当行ホームページに掲載しています。

十六銀行の概要

★ 主要な業務

各種業務

銀行としての基本業務である預金業務、貸出業務、そして金融のパートナーとして提供できる各種業務まで、十六銀行の多様な業務内容と商品を網羅して紹介します。

預金業務	<ul style="list-style-type: none"> ● 預金 <ul style="list-style-type: none"> 当座預金、普通預金、貯蓄預金、通知預金、定期預金、別段預金、納税準備預金、非居住者円預金、外貨預金等を取り扱っています。 ● 譲渡性預金 <ul style="list-style-type: none"> 譲渡可能な定期預金を取り扱っています。
貸出業務	<ul style="list-style-type: none"> ● 貸付 <ul style="list-style-type: none"> 手形貸付、証書貸付および当座貸越を取り扱っています。 ● 手形・電子記録債権の割引 <ul style="list-style-type: none"> 銀行引受手形、商業手形、荷付為替手形ならびに電子記録債権（日本電子債権機構）の割引を取り扱っています。
商品有価証券 売買業務	<ul style="list-style-type: none"> ● 国債等公共債の売買業務を行っています。
有価証券 投資業務	<ul style="list-style-type: none"> ● 預金の支払準備および資金運用のため、国債、地方債、社債、株式、その他の証券に投資しています。
国内為替業務	<ul style="list-style-type: none"> ● 送金為替、当座振込および代金取立等を取り扱っています。
外国為替業務	<ul style="list-style-type: none"> ● 輸出、輸入および外国送金その他外国為替に関する各種業務を行っています。
社債等受託業務	<ul style="list-style-type: none"> ● 社債等の受託・管理に関する業務を行っています。
デリバティブ業務	<ul style="list-style-type: none"> ● 金利スワップ・クーポンスワップおよび通貨オプション等の取引業務を行っています。
附帯業務	<ul style="list-style-type: none"> ● 代理業務 <ul style="list-style-type: none"> ① 日本銀行代理店および日本銀行歳入代理店 ② 地方公共団体の公金取扱業務 ③ 中小企業基盤整備機構等の代理店業務 ④ 株式払込金の受入保管業務および株式配当金、公社債元利金の支払代理業務 ⑤ 住宅金融支援機構等の代理貸付業務 ⑥ 信託代理店業務 ● 保護預りおよび貸金庫業務 ● 金融商品仲介業務 ● 債務の保証（支払承諾） ● 金の売買 ● 公共債の引受 ● 国債等公共債および証券投資信託の窓口販売 ● 保険の窓口販売

資料編（連結情報、財務の状況、業務の状況、自己資本の充実の状況等について）については、当行ホームページに掲載しております。以下のホームページアドレスからアクセスしてください。

www.juroku.co.jp/

銀行で、ポイントがたまる、使える。

J-Point スタイル



お取引が増えるほどステージアップ！
ステージに応じたおトクな特典いろいろ！

お申し込みは
ホームページ・店頭で
カンタン
無料!

<p>おトク! 1</p> <p>J-マイレージポイント プレゼント!</p> <p>ステージに応じて、毎月J-マイレージポイントがもらえます。ポイントは提携企業のポイントに交換できます。</p>	<p>おトク! 2</p> <p>ATMご利用手数料 いつでも無料!</p>	<p>おトク! 3</p> <p>貸金庫使用料 3,150円割引!</p>	<p>おトク! 4</p> <p>有名ホテル・旅館の ご優待券プレゼント!</p>
---	---	--	--

詳しくは、店頭のガイドブックまたはホームページをご覧ください。

『2010十六銀行の現況』

『2010十六銀行の現況』は、銀行法第21条にもとづいて作成したディスクロージャー資料（業務及び財産の状況に関する説明書類）です。

平成22年7月発行

発行：株式会社 十六銀行 経営企画部ブランド戦略室
岐阜市神田町8丁目26 TEL (058)265-2111 (代表)

「資料編」のご案内

連結情報・財務の状況・業務の状況・自己資本の充実の状況等については、「資料編」を作成しています。
「資料編」は、十六銀行の店頭で閲覧できるほか、十六銀行のホームページに掲載しています。



このディスクロージャー誌は環境に配慮した
植物油インキを使用しております。